

大府市男女共同参画に関する市民意識調査

報 告 書

平成20年3月
大府市男女共同参画審議会

目次

調査の概要

1 調査の概要

- (1) 調査の対象及び調査方法・・・・・・・・・・・・・・・・概要 1
- (2) 回収結果・・・・・・・・・・・・・・・・概要 1
- (3) 調査内容・・・・・・・・・・・・・・・・概要 1
- (4) 報告書の見方・・・・・・・・・・・・・・・・概要 2

調査結果

1 男女の平等感について

- 1 男女の地位について・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 結婚、家庭、離婚について・・・・・・・・・・・・ 9

2 家事分担について

- 3 家庭生活での夫婦の役割分担について・・・・・・・・ 14

3 職業について

- 4 女性が職業をもつことについて・・・・・・・・ 25
- 5 仕事をしている理由について・・・・・・・・ 27
- 6 男女ともに働きやすい社会環境をつくるために重要なことについて・・・・ 28

4 子育てについて

- 7 子育て及び子育て支援策について・・・・・・・・ 29
- 8 男性が育児に参加することについて・・・・・・・・ 32

5 教育について

- 9 学校生活について・・・・・・・・・・・・・・・・ 34
- 10 これからの女の子・男の子に身につけてほしいことについて・・・・・・ 35
- 11 男女が平等な社会をつくるために、学校教育で重要なことについて・・・・ 37

6 人権(DV・セクハラ)について

- 12 ドメスティック・バイオレンスという言葉の認知度について・・・・・・ 38
- 13 身体的等暴力を受けた経験について・・・・・・・・ 39
- 14 セクシュアル・ハラスメントの経験について・・・・ 46

7 地域活動について

- 15 地域活動の経験について・・・・・・・・・・・・ 48

8 老後の生活について

- 16 介護をする場合の家庭内での分担について・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 0
- 17 介護が必要になったとき、世話をしてほしい人について・・・・・・・・ 5 1
- 18 今後、男性が女性とともに介護に参加していくために重要なことについて 5 2

9 男女共同参画行政について

- 19 男女共同参画関連用語の認知度について・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 3
- 20 市の政策における女性の意見の反映度について・・・・・・・・・・・・ 6 9
- 21 「男女共同参画」社会の実現に向けて、市が力をいれるべき施策について 7 1

調査の概要

1 調査の概要

(4) 調査の対象及び調査方法

調査対象	市内在住の 20～79 歳の男女
標本数	1,000 人 (男女 各 500 人)
抽出方法	住民基本台帳の登載者から無作為抽出
調査方法	郵送による配付・回収
調査時期	平成 19 年 9 月～10 月

(5) 回収結果

配付数(票) (A)	回収数(票) (B)	回収率 (B/A)
1,000	494	49.4%

(6) 調査内容

男女の平等感について

家事分担について

職業について

子育てについて

教育について

人権(DV・セクハラ)について

地域活動について

老後の生活について

男女共同参画行政について

(4) 報告書の見方

集計票の比率は、すべて百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。従って、100%を上下する場合もある。

質問の終わりに(複数回答)とある問は、1人に対して2つ以上の回答を認めたものであり、そのため各回答の合計比率は、100%を超える場合がある。

本報告書における比較分析に用いた調査名は以下の通り

調査名	実施年
大府市「男女共同参画に関する意識調査」	平成14年度
内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」	平成16年度

調查結果

1 男女の平等感について

問1 現代社会において、次の各分野で男女の地位はどのようになっていると思いますか。

1-1 家庭生活について

審議会の見解

全体では「平等」が26.1%で全国（39.9%）を13.8ポイント下回り、男性優遇感が全国と比較して高い。

年齢別では「男性の方が非常に優遇」と「男性の方が優遇」を合わせた“男性優遇”が、20代の男女と40代の男性以外はすべて「平等」を上回っている。20代が家庭内を「平等」とした基準は・・・“親の夫婦関係”や“自分の夫婦関係”か。

		男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答	合計
全体		50 10.1	237 48.0	129 26.1	44 8.9	6 1.2	20 4.0	8 1.6	494 100.0
全国		10.8	38.5	39.9	6.7	1.4	2.6	-	99.9
性別	女性	45 14.8	148 48.7	63 20.7	28 9.2	2 0.7	13 4.3	5 1.6	304 100.0
	男性	4 2.2	87 47.3	64 34.8	16 8.7	4 2.2	7 3.8	2 1.1	184 100.1
	無回答	1 16.7	2 33.3	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	3 9.7	10 32.3	14 45.2	3 9.7	0 0.0	1 3.2	0 0.0	31 100.1
	30代	7 10.0	35 50.0	15 21.4	6 8.6	1 1.4	6 8.6	0 0.0	70 100.0
	40代	12 21.1	26 45.6	9 15.8	7 12.3	0 0.0	2 3.5	1 1.8	57 100.1
	50代	9 14.5	36 58.1	10 16.1	6 9.7	0 0.0	1 1.6	0 0.0	62 100.0
	60代	8 15.4	25 48.1	11 21.2	3 5.8	1 1.9	1 1.9	3 5.8	52 100.1
	70代以上	6 18.8	16 50.0	4 12.5	3 9.4	0 0.0	2 6.3	1 3.1	32 100.1
年齢 (男性)	20代	1 5.0	4 20.0	8 40.0	4 20.0	0 0.0	3 15.0	0 0.0	20 100.0
	30代	0 0.0	16 44.4	14 38.9	2 5.6	2 5.6	2 5.6	0 0.0	36 100.1
	40代	1 3.2	10 32.3	15 48.4	3 9.7	1 3.2	1 3.2	0 0.0	31 100.0
	50代	2 5.1	23 59.0	9 23.1	3 7.7	1 2.6	0 0.0	1 2.6	39 100.1
	60代	0 0.0	25 65.8	9 23.7	2 5.3	0 0.0	1 2.6	1 2.6	38 100.0
	70代以上	0 0.0	9 45.0	9 45.0	2 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	20 100.0

1-2 職場について

審議会の見解

年齢別は、ほぼ同一傾向を示す。

性別では「男性の方が非常に優遇」と「男性の方が優遇」を合わせた“男性優遇”は、女性で74.4%、男性で72.9%で、ともに70%を超えているが、女性の方が若干強く感じている。

		男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答	合計
全体		93 18.8	271 54.9	67 13.6	19 3.8	3 0.6	29 5.9	12 2.4	494 100.0
全国		16.7	42.7	25.0	3.7	0.5	11.3	-	99.9
性別	女性	71 23.4	155 51.0	33 10.9	10 3.3	1 0.3	25 8.2	9 3.0	304 100.0
	男性	22 12.0	112 60.9	33 17.9	9 4.9	2 1.1	4 2.2	2 1.1	184 100.0
	無回答	1 16.7	2 33.3	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	5 16.1	21 67.7	3 9.7	2 6.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	31 100.0
	30代	16 22.9	35 50.0	10 14.3	3 4.3	0 0.0	6 8.6	0 0.0	70 100.0
	40代	10 17.5	36 63.2	4 7.0	3 5.3	1 1.8	3 5.3	0 0.0	57 100.0
	50代	23 37.1	28 45.2	8 12.9	1 1.6	0 0.0	2 3.2	0 0.0	62 100.0
	60代	11 21.2	22 42.3	5 9.6	1 1.9	0 0.0	9 17.3	4 7.7	52 100.0
	70代以上	6 18.8	13 40.6	3 9.4	0 0.0	0 0.0	5 15.6	5 15.6	32 100.0
年齢 (男性)	20代	0 0.0	13 65.0	6 30.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	20 100.0
	30代	2 5.6	23 63.9	5 13.9	3 8.3	2 5.6	1 2.8	0 0.0	36 100.0
	40代	1 3.2	22 71.0	6 19.4	2 6.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	31 100.0
	50代	11 28.2	19 48.7	6 15.4	1 2.6	0 0.0	0 0.0	2 5.1	39 100.0
	60代	7 18.4	23 60.5	5 13.2	2 5.3	0 0.0	1 2.6	0 0.0	38 100.0
	70代以上	1 5.0	12 60.0	5 25.0	0 0.0	0 0.0	2 10.0	0 0.0	20 100.0

1 - 3 学校教育の場について

審議会の見解

全体では「平等」が62.3%で最も高く、全国とほぼ同一傾向を示す。また「わからない」が16.6%と高いのは、家庭内に学校に通っている子どもがおらず教育環境がわからない人を含むと考えられる。

		男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答	合計
全体		13	54	308	17	0	82	20	494
		2.6	10.9	62.3	3.4	0.0	16.6	4.0	100.0
全国		2.3	11.4	66.8	3.1	0.4	16.0	-	100.0
性別	女性	10	41	176	8	0	51	18	304
		3.3	13.5	57.9	2.6	0.0	16.8	5.9	100.0
	男性	3	13	127	9	0	31	1	184
		1.6	7.1	69.0	4.9	0.0	16.8	0.5	100.0
	無回答	0	0	5	0	0	0	1	6
		0.0	0.0	83.3	0.0	0.0	0.0	16.7	100.0
年齢 (女性)	20代	1	5	22	0	0	3	0	31
		3.2	16.1	71.0	0.0	0.0	9.7	0.0	100.0
	30代	1	11	43	1	0	13	1	70
		1.4	15.7	61.4	1.4	0.0	18.6	1.4	100.0
	40代	0	8	35	3	0	9	2	57
		0.0	14.0	61.4	5.3	0.0	15.8	3.5	100.0
50代	5	8	34	0	0	12	3	62	
	8.1	12.9	54.8	0.0	0.0	19.4	4.8	100.0	
60代	1	4	26	4	0	8	9	52	
	1.9	7.7	50.0	7.7	0.0	15.4	17.3	100.0	
70代以上	2	5	16	0	0	6	3	32	
	6.3	15.6	50.0	0.0	0.0	18.8	9.4	100.0	
年齢 (男性)	20代	0	2	14	2	0	2	0	20
		0.0	10.0	70.0	10.0	0.0	10.0	0.0	100.0
	30代	0	0	26	2	0	8	0	36
		0.0	0.0	72.2	5.6	0.0	22.2	0.0	100.0
	40代	1	1	24	3	0	2	0	31
		3.2	3.2	77.4	9.7	0.0	6.5	0.0	100.0
50代	1	3	27	1	0	6	1	39	
	2.6	7.7	69.2	2.6	0.0	15.4	2.6	100.0	
60代	0	5	22	1	0	10	0	38	
	0.0	13.2	57.9	2.6	0.0	26.3	0.0	100.0	
70代以上	1	2	14	0	0	3	0	20	
	5.0	10.0	70.0	0.0	0.0	15.0	0.0	100.0	

1 - 4 政治の場について

審議会の見解

全体では「男性の方が非常に優遇」と「男性の方が優遇」を合わせた“男性優遇”が75.7%で全国（71.9%）を上回っている。

性別では「男性の方が非常に優遇」が女性（38.5%）が男性（19.0%）を19.5ポイント上回っていることから、意識の差が見られる。

		男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答	合計
全体		153 31.0	221 44.7	63 12.8	11 2.2	0 0.0	35 7.1	11 2.2	494 100.0
全国		30.9	41.0	19.7	1.1	0.2	7.1	-	100.0
性別	女性	117 38.5	129 42.4	25 8.2	3 1.0	0 0.0	21 6.9	9 3.0	304 100.0
	男性	35 19.0	91 49.5	35 19.0	8 4.3	0 0.0	14 7.6	1 0.5	184 100.0
	無回答	1 16.7	1 16.7	3 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	14 45.2	13 41.9	2 6.5	1 3.2	0 0.0	1 3.2	0 0.0	31 100.0
	30代	27 38.6	29 41.4	8 11.4	0 0.0	0 0.0	6 8.6	0 0.0	70 100.0
	40代	28 49.1	25 43.9	2 3.5	0 0.0	0 0.0	2 3.5	0 0.0	57 100.0
	50代	27 43.5	25 40.3	5 8.1	0 0.0	0 0.0	4 6.5	1 1.6	62 100.0
	60代	16 30.8	21 40.4	3 5.8	2 3.8	0 0.0	5 9.6	5 9.6	52 100.0
	70代以上	5 15.6	16 50.0	5 15.6	0 0.0	0 0.0	3 9.4	3 9.4	32 100.0
年齢 (男性)	20代	4 20.0	10 50.0	3 15.0	0 0.0	0 0.0	3 15.0	0 0.0	20 100.0
	30代	5 13.9	20 55.6	6 16.7	1 2.8	0 0.0	4 11.1	0 0.0	36 100.0
	40代	6 19.4	15 48.4	6 19.4	2 6.5	0 0.0	2 6.5	0 0.0	31 100.0
	50代	11 28.2	19 48.7	5 12.8	1 2.6	0 0.0	2 5.1	1 2.6	39 100.0
	60代	7 18.4	19 50.0	9 23.7	2 5.3	0 0.0	1 2.6	0 0.0	38 100.0
	70代以上	2 10.0	8 40.0	6 30.0	2 10.0	0 0.0	2 10.0	0 0.0	20 100.0

1 - 5 地域活動の場について

審議会の見解

全体では「平等」が41.3%で最も高いが、性別で見ると、女性で35.5%、男性で51.1%と15.6ポイントの差があり、意識の差が見られる。また、女性は「男性の方が優遇（36.2%）」と「平等（35.5%）」の差が僅差（0.7ポイント）であることから、女性は地域活動に参加する機会が多いため、不平等感への意識が高いのではないかと考えられる。

年齢別では、40代の女性で「平等（28.1%）」と「男性の方が優遇（40.4%）」が他の年代と比較して10ポイント以上もの差があり、男性優遇意識が強い。

		男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答	合計
全体		24 4.9	158 32.0	204 41.3	50 10.1	2 0.4	47 9.5	9 1.8	494 100.0
性別	女性	23 7.6	110 36.2	108 35.5	24 7.9	0 0.0	32 10.5	7 2.3	304 100.0
	男性	1 0.5	46 25.0	94 51.1	25 13.6	2 1.1	15 8.2	1 0.5	184 100.0
	無回答	0 0.0	2 33.3	2 33.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	1 3.2	9 29.0	15 48.4	2 6.5	0 0.0	4 12.9	0 0.0	31 100.0
	30代	1 1.4	27 38.6	27 38.6	2 2.9	0 0.0	13 18.6	0 0.0	70 100.0
	40代	4 7.0	23 40.4	16 28.1	9 15.8	0 0.0	5 8.8	0 0.0	57 100.0
	50代	8 12.9	21 33.9	21 33.9	6 9.7	0 0.0	6 9.7	0 0.0	62 100.0
	60代	5 9.6	18 34.6	20 38.5	3 5.8	0 0.0	3 5.8	3 5.8	52 100.0
	70代以上	4 12.5	12 37.5	9 28.1	2 6.3	0 0.0	1 3.1	4 12.5	32 100.0
年齢 (男性)	20代	0 0.0	5 25.0	13 65.0	1 5.0	0 0.0	1 5.0	0 0.0	20 100.0
	30代	0 0.0	5 13.9	21 58.3	5 13.9	0 0.0	5 13.9	0 0.0	36 100.0
	40代	0 0.0	7 22.6	20 64.5	3 9.7	0 0.0	1 3.2	0 0.0	31 100.0
	50代	0 0.0	12 30.8	14 35.9	6 15.4	1 2.6	5 12.8	1 2.6	39 100.0
	60代	1 2.6	10 26.3	17 44.7	8 21.1	0 0.0	2 5.3	0 0.0	38 100.0
	70代以上	0 0.0	7 35.0	9 45.0	2 10.0	1 5.0	1 5.0	0 0.0	20 100.0

1 - 6 法律や制度について

審議会の見解

全体では、法整備が進められたおかげか「平等」が42.1%で最も高く、全国（39.3%）を上回っている。

性別では、女性は「男性の方が優遇（34.5%）」が最も高いが、「平等（33.6%）」と拮抗している。しかし男性は「平等（56.0%）」と「男性の方が優遇（23.9%）」が32.1ポイントもの差があり、意識の差が見られる。

年齢別では、男性はすべての年代において「平等」が50%を超えて最も高く、さらに続く「男性の方が優遇」に大きな差をつけているという傾向を示すが、女性は20・30代が「平等」、40代以降が「男性の方が優遇」が最も高い。

		男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答	合計
全体		40 8.1	150 30.4	208 42.1	23 4.7	4 0.8	55 11.1	14 2.8	494 100.0
全国		11.7	34.4	39.3	4.3	0.8	9.5	-	100.0
性別	女性	38 12.5	105 34.5	102 33.6	5 1.6	1 0.3	41 13.5	12 3.9	304 100.0
	男性	2 1.1	44 23.9	103 56.0	18 9.8	3 1.6	13 7.1	1 0.5	184 100.0
	無回答	0 0.0	1 16.7	3 50.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	1 3.2	10 32.3	14 45.2	2 6.5	0 0.0	4 12.9	0 0.0	31 100.0
	30代	7 10.0	22 31.4	28 40.0	1 1.4	0 0.0	12 17.1	0 0.0	70 100.0
	40代	7 12.3	25 43.9	19 33.3	0 0.0	0 0.0	6 10.5	0 0.0	57 100.0
	50代	14 22.6	25 40.3	16 25.8	0 0.0	0 0.0	6 9.7	1 1.6	62 100.0
	60代	3 5.8	18 34.6	15 28.8	1 1.9	1 1.9	7 13.5	7 13.5	52 100.0
	70代以上	6 18.8	5 15.6	10 31.3	1 3.1	0 0.0	6 18.8	4 12.5	32 100.0
年齢 (男性)	20代	1 5.0	4 20.0	10 50.0	3 15.0	0 0.0	2 10.0	0 0.0	20 100.0
	30代	0 0.0	9 25.0	19 52.8	6 16.7	1 2.8	1 2.8	0 0.0	36 100.0
	40代	1 3.2	5 16.1	20 64.5	2 6.5	0 0.0	3 9.7	0 0.0	31 100.0
	50代	0 0.0	10 25.6	22 56.4	3 7.7	2 5.1	1 2.6	1 2.6	39 100.0
	60代	0 0.0	12 31.6	21 55.3	2 5.3	0 0.0	3 7.9	0 0.0	38 100.0
	70代以上	0 0.0	4 20.0	11 55.0	2 10.0	0 0.0	3 15.0	0 0.0	20 100.0

1-7 社会通念、慣習・しきたりなどについて

審議会の見解

全体では「男性の方が優遇」が 51.6%で最も高く、また「男性の方が非常に優遇(21.7%)」を合わせると 73.3%で大きな割合を占め、男性優遇感が強い。

年齢別では、どの年代も「男性の方が優遇」が最も高いが、20代の男性のみ「平等」が最も高いという他の世代とは異なる結果であった。

		男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答	合計
全体		107	255	69	20	2	32	9	494
		21.7	51.6	14.0	4.0	0.4	6.5	1.8	100.0
全国		24.1	50.6	17.2	2.9	0.3	4.8	-	99.9
性別	女性	80	158	31	9	1	19	6	304
		26.3	52.0	10.2	3.0	0.3	6.3	2.0	100.0
	男性	26	95	37	11	1	12	2	184
		14.1	51.6	20.1	6.0	0.5	6.5	1.1	100.0
	無回答	1	2	1	0	0	1	1	6
		16.7	33.3	16.7	0.0	0.0	16.7	16.7	100.0
年齢 (女性)	20代	7	15	4	2	0	3	0	31
		22.6	48.4	12.9	6.5	0.0	9.7	0.0	100.0
	30代	19	38	8	0	0	5	0	70
		27.1	54.3	11.4	0.0	0.0	7.1	0.0	100.0
	40代	19	32	2	1	0	2	1	57
		33.3	56.1	3.5	1.8	0.0	3.5	1.8	100.0
50代	19	31	9	1	0	2	0	62	
	30.6	50.0	14.5	1.6	0.0	3.2	0.0	100.0	
60代	13	23	6	2	1	4	3	52	
	25.0	44.2	11.5	3.8	1.9	7.7	5.8	100.0	
70代以上	3	19	2	3	0	3	2	32	
	9.4	59.4	6.3	9.4	0.0	9.4	6.3	100.0	
年齢 (男性)	20代	2	7	9	1	0	1	0	20
		10.0	35.0	45.0	5.0	0.0	5.0	0.0	100.0
	30代	5	17	7	4	0	3	0	36
		13.9	47.2	19.4	11.1	0.0	8.3	0.0	100.0
	40代	4	18	6	1	0	1	1	31
		12.9	58.1	19.4	3.2	0.0	3.2	3.2	100.0
50代	7	22	4	1	1	3	1	39	
	17.9	56.4	10.3	2.6	2.6	7.7	2.6	100.0	
60代	8	17	9	2	0	2	0	38	
	21.1	44.7	23.7	5.3	0.0	5.3	0.0	100.0	
70代以上	0	14	2	2	0	2	0	20	
	0.0	70.0	10.0	10.0	0.0	10.0	0.0	100.0	

1 - 8 社会全体について

審議会の見解

全体では、全国とほぼ同じ傾向である。性別、年齢別ともに「男性の方が優遇」が圧倒的に高い。

性別では「男性の方が非常に優遇」で女性（12.5%）と男性（2.7%）で9.8ポイントの差で女性の方が高いが、「平等」では、女性（13.2%）と男性（22.8%）で9.6ポイントの差で男性の方が高いことから、意識の差が見られる。

		男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答	合計
全体		43 8.7	307 62.1	85 17.2	24 4.9	2 0.4	23 4.7	10 2.0	494 100.0
全国		12.7	61.2	20.1	3.6	0.2	2.2	-	100.0
性別	女性	38 12.5	193 63.5	40 13.2	12 3.9	0 0.0	14 4.6	7 2.3	304 100.0
	男性	5 2.7	113 61.4	42 22.8	12 6.5	2 1.1	8 4.3	2 1.1	184 100.0
	無回答	0 0.0	1 16.7	3 50.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	1 3.2	22 71.0	5 16.1	3 9.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	31 100.0
	30代	6 8.6	46 65.7	10 14.3	2 2.9	0 0.0	5 7.1	1 1.4	70 100.0
	40代	8 14.0	41 71.9	5 8.8	1 1.8	0 0.0	2 3.5	0 0.0	57 100.0
	50代	14 22.6	34 54.8	9 14.5	2 3.2	0 0.0	3 4.8	0 0.0	62 100.0
	60代	8 15.4	28 53.8	6 11.5	3 5.8	0 0.0	3 5.8	4 7.7	52 100.0
	70代以上	1 3.1	22 68.8	5 15.6	1 3.1	0 0.0	1 3.1	2 6.3	32 100.0
年齢 (男性)	20代	0 0.0	14 70.0	4 20.0	1 5.0	0 0.0	1 5.0	0 0.0	20 100.0
	30代	0 0.0	20 55.6	10 27.8	3 8.3	1 2.8	2 5.6	0 0.0	36 100.0
	40代	2 6.5	17 54.8	9 29.0	1 3.2	0 0.0	1 3.2	1 3.2	31 100.0
	50代	2 5.1	31 79.5	2 5.1	2 5.1	1 2.6	0 0.0	1 2.6	39 100.0
	60代	1 2.6	25 65.8	8 21.1	2 5.3	0 0.0	2 5.3	0 0.0	38 100.0
	70代以上	0 0.0	6 30.0	9 45.0	3 15.0	0 0.0	2 10.0	0 0.0	20 100.0

審議会の見解(総論)

全体的に男性の方が「平等」と感じている割合が高いのに対して、女性は「平等」と感じている割合が低い。また、男女共同参画の実現に向けた法の整備が進んではいないが、社会通念等にはまだまだ根強い固定的意識を感じる。

問2 あなたは、結婚、家庭、離婚についてどう思いますか。

2-1 結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい

審議会の見解

全体では、前回調査と比較して「賛成」が4.3ポイント減り、逆に「反対」が4.1ポイント増えた。

性別では、前回調査と比較して「賛成」が女性は減り、男性は増えた。女性の結婚に対する意識が強まったとも考えられる。

年齢別では、男女とも世代が上がるにつれ「賛成」が減り、「反対」が増える。

		賛成	どちらかという と賛成	どちらかという と反対	反対	わからない	無回答	合計
全体		193 39.1	133 26.9	99 20.0	38 7.7	26 5.3	5 1.0	494 100.0
全体(14)		43.4	24.3	21.4	6.3	4.6	-	100.0
全国		44.5	23.6	16.4	12.5	3.1	-	100.1
性別	女性	122 40.1	96 31.6	54 17.8	15 4.9	14 4.6	3 1.0	304 100.0
	男性	70 38.0	37 20.1	44 23.9	22 12.0	10 5.4	1 0.5	184 100.0
	無回答	1 16.7	0 0.0	1 16.7	1 16.7	2 33.3	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	18 58.1	12 38.7	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	31 100.0
	30代	31 44.3	25 35.7	10 14.3	1 1.4	2 2.9	1 1.4	70 100.0
	40代	29 50.9	13 22.8	11 19.3	3 5.3	1 1.8	0 0.0	57 100.0
	50代	23 37.1	22 35.5	10 16.1	3 4.8	4 6.5	0 0.0	62 100.0
	60代	10 19.2	18 34.6	15 28.8	5 9.6	3 5.8	1 1.9	52 100.0
	70代以上	11 34.4	6 18.8	7 21.9	3 9.4	4 12.5	1 3.1	32 100.0
年齢 (男性)	20代	16 80.0	4 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	20 100.0
	30代	18 50.0	9 25.0	5 13.9	2 5.6	2 5.6	0 0.0	36 100.0
	40代	13 41.9	3 9.7	9 29.0	2 6.5	4 12.9	0 0.0	31 100.0
	50代	13 33.3	11 28.2	9 23.1	3 7.7	2 5.1	1 2.6	39 100.0
	60代	6 15.8	8 21.1	11 28.9	13 34.2	0 0.0	0 0.0	38 100.0
	70代以上	4 20.0	2 10.0	10 50.0	2 10.0	2 10.0	0 0.0	20 100.0

2 - 2 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである

審議会の見解

全体では、前回調査より「賛成」の割合が 2.4 ポイント、「反対」の割合は 9.6 ポイント減少した。しかし「どちらかという賛成」が 9.4 ポイント増加し、全国（27.4%）を上回っている。

性別では、男性は「賛成」「どちらかという賛成」がともに女性を上回っており、分業意識が高いと考えられる。女性は「どちらかという賛成」「どちらかという反対」が拮抗しており意識が 2 極化している。また「どちらかという賛成」が前回調査より 9.4 ポイント増えたことから、保守的傾向にある印象を受ける。

		賛成	どちらかという賛成	どちらかという反対	反対	わからない	無回答	合計
全体		29 5.9	180 36.4	128 25.9	106 21.5	47 9.5	4 0.8	494 100.0
全体(14)		8.3	27.0	23.6	31.1	10.0	-	100.0
全国		12.7	32.5	27.4	21.5	5.9	-	100.0
性別	女性	8 2.6	101 33.2	87 28.6	75 24.7	30 9.9	3 1.0	304 100.0
	男性	21 11.4	76 41.3	40 21.7	31 16.8	16 8.7	0 0.0	184 100.0
	無回答	0 0.0	3 50.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	0 0.0	12 38.7	9 29.0	10 32.3	0 0.0	0 0.0	31 100.0
	30代	1 1.4	18 25.7	20 28.6	19 27.1	12 17.1	0 0.0	70 100.0
	40代	3 5.3	8 14.0	18 31.6	19 33.3	9 15.8	0 0.0	57 100.0
	50代	1 1.6	25 40.3	20 32.3	12 19.4	4 6.5	0 0.0	62 100.0
	60代	1 1.9	22 42.3	16 30.8	9 17.3	3 5.8	1 1.9	52 100.0
	70代以上	2 6.3	16 50.0	4 12.5	6 18.8	2 6.3	2 6.3	32 100.0
年齢 (男性)	20代	2 10.0	5 25.0	5 25.0	6 30.0	2 10.0	0 0.0	20 100.0
	30代	1 2.8	13 36.1	8 22.2	8 22.2	6 16.7	0 0.0	36 100.0
	40代	3 9.7	10 32.3	4 12.9	8 25.8	6 19.4	0 0.0	31 100.0
	50代	3 7.7	13 33.3	13 33.3	8 20.5	2 5.1	0 0.0	39 100.0
	60代	6 15.8	22 57.9	9 23.7	1 2.6	0 0.0	0 0.0	38 100.0
	70代以上	6 30.0	13 65.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	20 100.0

2 - 3 女性は結婚したら、自分自身のことより、夫や子どもなど家族中心に考えて生活した方がよい

審議会の見解

全体では、全国とほぼ同一の傾向を示すが、前回調査より「賛成」が減少し、「反対」が増加した。

性別では、男女とも「反対」「どちらかという反対」が前回調査を上回ったことから、自分を大切に意識が高まったものと考えられる。

年齢別では、20代の女性で「どちらかという賛成」「どちらかという反対」「反対」が僅差であることから、意識の2極化が見られる。

		賛成	どちらかという賛成	どちらかという反対	反対	わからない	無回答	合計
全体		43 8.7	175 35.4	139 28.1	93 18.8	40 8.1	4 0.8	494 100.0
全体(14)		22.6	37.7	18.0	13.9	7.7	-	99.9
全国		17.6	34.7	28.3	14.4	5.0	-	100.0
性別	女性	21 3.2	106 32.3	89 29.0	64 32.3	21 3.2	3 0.0	304 100.0
	男性	21 11.4	67 36.4	49 26.6	29 15.8	18 9.8	0 0.0	184 100.0
	無回答	1 16.7	2 33.3	1 16.7	0 0.0	1 16.7	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	1 3.2	10 32.3	9 29.0	10 32.3	1 3.2	0 0.0	31 100.0
	30代	4 5.7	20 28.6	23 32.9	17 24.3	6 8.6	0 0.0	70 100.0
	40代	7 12.3	10 17.5	23 40.4	13 22.8	4 7.0	0 0.0	57 100.0
	50代	5 8.1	23 37.1	17 27.4	11 17.7	6 9.7	0 0.0	62 100.0
	60代	2 3.8	25 48.1	12 23.1	10 19.2	2 3.8	1 1.9	52 100.0
	70代以上	2 6.3	18 56.3	5 15.6	3 9.4	2 6.3	2 6.3	32 100.0
年齢 (男性)	20代	3 15.0	2 10.0	9 45.0	3 15.0	3 15.0	0 0.0	20 100.0
	30代	3 8.3	8 22.2	7 19.4	12 33.3	6 16.7	0 0.0	36 100.0
	40代	3 9.7	14 45.2	5 16.1	5 16.1	4 12.9	0 0.0	31 100.0
	50代	1 2.6	13 33.3	14 35.9	7 17.9	4 10.3	0 0.0	39 100.0
	60代	4 10.5	22 57.9	10 26.3	2 5.3	0 0.0	0 0.0	38 100.0
	70代以上	7 35.0	8 40.0	4 20.0	0 0.0	1 5.0	0 0.0	20 100.0

2 - 4 結婚しても必ずしも子どもをもつ必要はない

審議会の見解

全体では、項目間にあまり差がないことから、賛成と反対の2極化の印象を受ける。また、「賛成」と回答した20代の女性が50%を超えており、他の世代と比較して突出している。

		賛成	どちらかとい うと賛成	どちらかとい うと反対	反対	わからない	無回答	合計
全体		111 22.5	95 19.2	149 30.2	83 16.8	51 10.3	5 1.0	494 100.0
全国		20.6	20.8	27.2	24.2	7.2	-	100.0
性別	女性	72 23.7	68 22.4	85 28.0	40 13.2	35 11.5	4 1.3	304 100.0
	男性	39 21.2	26 14.1	63 34.2	42 22.8	14 7.6	0 0.0	184 100.0
	無回答	0 0.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	2 33.3	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	17 54.8	7 22.6	5 16.1	0 0.0	2 6.5	0 0.0	31 100.0
	30代	20 28.6	21 30.0	19 27.1	3 4.3	7 10.0	0 0.0	70 100.0
	40代	13 22.8	15 26.3	17 29.8	8 14.0	4 7.0	0 0.0	57 100.0
	50代	11 17.7	15 24.2	16 25.8	8 12.9	12 19.4	0 0.0	62 100.0
	60代	5 9.6	9 17.3	18 34.6	14 26.9	5 9.6	1 1.9	52 100.0
	70代以上	6 18.8	1 3.1	10 31.3	7 21.9	5 15.6	3 9.4	32 100.0
年齢 (男性)	20代	6 30.0	6 30.0	4 20.0	2 10.0	2 10.0	0 0.0	20 100.0
	30代	9 25.0	6 16.7	13 36.1	4 11.1	4 11.1	0 0.0	36 100.0
	40代	9 29.0	3 9.7	7 22.6	7 22.6	5 16.1	0 0.0	31 100.0
	50代	9 23.1	6 15.4	15 38.5	7 17.9	2 5.1	0 0.0	39 100.0
	60代	5 13.2	3 7.9	14 36.8	15 39.5	1 2.6	0 0.0	38 100.0
	70代以上	1 5.0	2 10.0	10 50.0	7 35.0	0 0.0	0 0.0	20 100.0

2 - 5 結婚しても相手に満足できないときは離婚すればよい

審議会の見解

全体では、全国とほぼ同じ傾向を示す。

年齢別では、20代の男女で意識の差が大きい。男性は結婚を継続する意識が高いが女性は離婚に対してあまり抵抗感がない印象を受ける。

		賛成	どちらかという と賛成	どちらかとい うと反対	反対	わからない	無回答	合計
全体		75 15.2	142 28.7	145 29.4	58 11.7	70 14.2	4 0.8	494 100.0
全国		23.2	27.8	25.8	14.3	8.9	-	100.0
性別	女性	43 14.1	99 32.6	84 27.6	30 9.9	45 14.8	3 1.0	304 100.0
	男性	32 17.4	42 22.8	59 32.1	28 15.2	23 12.5	0 0.0	184 100.0
	無回答	0 0.0	1 16.7	2 33.3	0 0.0	2 33.3	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	5 16.1	12 38.7	11 35.5	2 6.5	1 3.2	0 0.0	31 100.0
	30代	14 20.0	25 35.7	12 17.1	5 7.1	14 20.0	0 0.0	70 100.0
	40代	8 14.0	17 29.8	20 35.1	6 10.5	6 10.5	0 0.0	57 100.0
	50代	8 12.9	26 41.9	15 24.2	6 9.7	7 11.3	0 0.0	62 100.0
	60代	4 7.7	14 26.9	14 26.9	7 13.5	12 23.1	1 1.9	52 100.0
	70代以上	4 12.5	5 15.6	12 37.5	4 12.5	5 15.6	2 6.3	32 100.0
年齢 (男性)	20代	3 15.0	4 20.0	2 10.0	7 35.0	4 20.0	0 0.0	20 100.0
	30代	10 27.8	6 16.7	8 22.2	5 13.9	7 19.4	0 0.0	36 100.0
	40代	7 22.6	7 22.6	12 38.7	2 6.5	3 9.7	0 0.0	31 100.0
	50代	3 7.7	12 30.8	13 33.3	5 12.8	6 15.4	0 0.0	39 100.0
	60代	3 7.9	10 26.3	18 47.4	6 15.8	1 2.6	0 0.0	38 100.0
	70代以上	6 30.0	3 15.0	6 30.0	3 15.0	2 10.0	0 0.0	20 100.0

審議会の見解(総論)

前回調査より意識が後退したような印象を受ける。経済環境が恵まれているせいか保守的な傾向が見られる。

2 家事分担について

問3 結婚している方(事実婚の方もお答えください。)におたずねします。
 家庭生活での夫婦の役割分担はどのようになっていますか。

3-1 家庭の重大問題の決定について

審議会の見解

全体・性別・年齢別すべてにおいて「夫と妻と同程度」が最も高い。「夫の役割」は、世代が上がるとその比率も大きくなるが、「妻の役割」は低いままほとんど変わらない。

		妻の役割	どちらかといえ ば妻の役割	夫と妻と同程 度	どちらかといえ ば夫の役割	夫の役割	無回答	合計
全体		6 1.2	35 7.1	197 39.9	120 24.3	69 14.0	67 13.6	494 100.0
性別	女性	4 1.3	28 9.2	117 38.5	74 24.3	42 13.8	39 12.8	304 100.0
	男性	1 0.5	7 3.8	79 42.9	43 23.4	26 14.1	28 15.2	184 100.0
	無回答	1 16.7	0 0.0	1 16.7	3 50.0	1 16.7	0 0.0	6 100.0
年齢 (女性)	20代	0 0.0	2 6.5	10 32.3	4 12.9	1 3.2	14 45.2	31 100.0
	30代	2 2.9	6 8.6	27 38.6	18 25.7	6 8.6	11 15.7	70 100.0
	40代	0 0.0	7 12.3	18 31.6	21 36.8	6 10.5	5 8.8	57 100.0
	50代	1 1.6	5 8.1	24 38.7	19 30.6	10 16.1	3 4.8	62 100.0
	60代	1 1.9	7 13.5	24 46.2	8 15.4	9 17.3	3 5.8	52 100.0
	70代以上	0 0.0	1 3.1	14 43.8	4 12.5	10 31.3	3 9.4	32 100.0
年齢 (男性)	20代	0 0.0	0 0.0	7 35.0	1 5.0	2 10.0	10 50.0	20 100.0
	30代	0 0.0	0 0.0	12 33.3	7 19.4	6 16.7	11 30.6	36 100.0
	40代	0 0.0	2 6.5	14 45.2	9 29.0	4 12.9	2 6.5	31 100.0
	50代	1 2.6	2 5.1	20 51.3	11 28.2	3 7.7	2 5.1	39 100.0
	60代	0 0.0	3 7.9	16 42.1	9 23.7	8 21.1	2 5.3	38 100.0
	70代以上	0 0.0	0 0.0	10 50.0	6 30.0	3 15.0	1 5.0	20 100.0

3 - 2 家計の管理

審議会の見解

全体では「妻の役割」が前回調査（68.1％）より 34.5 ポイントも激減し 33.6％となり「どちらかといえば妻」「夫と妻と同程度」が増加した。これは性別、年齢別でも同様で、「妻の役割」が大幅に減少している。また、男性は「夫と妻と同程度」と思っているが女性も「妻の役割」と思っているような印象を受ける。

		1	2	3	4	5		
		妻の役割	どちらかといえ ば妻の役割	夫と妻と同程 度	どちらかといえ ば夫の役割	夫の役割	無回答	合計
全体		166 33.6	166 33.6	79 16.0	11 2.2	10 2.0	62 12.6	494 100.0
全体(14)		68.1	19.9	6.4	3.2	2.3	-	99.9
全国		67.1	-	-	-	14.1	18.9	100.1
性別	女性	117 38.5	98 32.2	39 12.8	8 2.6	6 2.0	36 11.8	304 100.0
	男性	46 25.0	68 37.0	37 20.1	3 1.6	4 2.2	26 14.1	184 100.0
	無回答	3 50.0	0 0.0	3 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 100.0
年齢 (女性)	20代	9 29.0	5 16.1	3 9.7	0 0.0	0 0.0	14 45.2	31 100.0
	30代	21 30.0	24 34.3	11 15.7	3 4.3	0 0.0	11 15.7	70 100.0
	40代	26 45.6	17 29.8	5 8.8	3 5.3	1 1.8	5 8.8	57 100.0
	50代	28 45.2	19 30.6	9 14.5	1 1.6	3 4.8	2 3.2	62 100.0
	60代	22 42.3	22 42.3	5 9.6	1 1.9	0 0.0	2 3.8	52 100.0
	70代以上	11 34.4	11 34.4	6 18.8	0 0.0	2 6.3	2 6.3	32 100.0
年齢 (男性)	20代	3 15.0	3 15.0	4 20.0	0 0.0	0 0.0	10 50.0	20 100.0
	30代	8 22.2	9 25.0	7 19.4	0 0.0	1 2.8	11 30.6	36 100.0
	40代	9 29.0	10 32.3	8 25.8	0 0.0	2 6.5	2 6.5	31 100.0
	50代	9 23.1	19 48.7	8 20.5	2 5.1	0 0.0	1 2.6	39 100.0
	60代	11 28.9	17 44.7	7 18.4	1 2.6	0 0.0	2 5.3	38 100.0
	70代以上	6 30.0	10 50.0	3 15.0	0 0.0	1 5.0	0 0.0	20 100.0

3 - 3 食事のしたく

審議会の見解

全体では、前回調査よりも「妻の役割」が減少した。

年齢別では、前回調査と比較して、20代の意識の変化が顕著で、30～60代は男女とも大きな変化は見られない。また、20代以外の年代では、女性は「妻の役割」、男性は「どちらかといえば妻」が最も高くなっており、意識の差が見られる。

		妻の役割	どちらかといえば妻の役割	夫と妻と同程度	どちらかといえば夫の役割	夫の役割	無回答	合計
全体		244 49.4	148 30.0	36 7.3	1 0.2	1 0.2	64 13.0	494 100.0
全体(14)		68.1	19.9	6.4	3.2	2.3	-	99.9
全国		67.1	-	-	-	14.1	18.9	100.1
性別	女性	174 57.2	69 22.7	23 7.6	0 0.0	1 0.3	37 12.2	304 100.0
	男性	68 37.0	75 40.8	13 7.1	1 0.5	0 0.0	27 14.7	184 100.0
	無回答	2 33.3	4 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 100.0
年齢 (女性)	20代	10 32.3	2 6.5	5 16.1	0 0.0	0 0.0	14 45.2	31 100.0
	30代	40 57.1	12 17.1	6 8.6	0 0.0	0 0.0	12 17.1	70 100.0
	40代	41 71.9	8 14.0	3 5.3	0 0.0	0 0.0	5 8.8	57 100.0
	50代	39 62.9	19 30.6	2 3.2	0 0.0	1 1.6	1 1.6	62 100.0
	60代	29 55.8	15 28.8	6 11.5	0 0.0	0 0.0	2 3.8	52 100.0
	70代以上	15 46.9	13 40.6	1 3.1	0 0.0	0 0.0	3 9.4	32 100.0
年齢 (男性)	20代	1 5.0	7 35.0	2 10.0	0 0.0	0 0.0	10 50.0	20 100.0
	30代	13 36.1	8 22.2	4 11.1	0 0.0	0 0.0	11 30.6	36 100.0
	40代	15 48.4	11 35.5	2 6.5	1 3.2	0 0.0	2 6.5	31 100.0
	50代	14 35.9	21 53.8	3 7.7	0 0.0	0 0.0	1 2.6	39 100.0
	60代	16 42.1	18 47.4	1 2.6	0 0.0	0 0.0	3 7.9	38 100.0
	70代以上	9 45.0	10 50.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	20 100.0

3 - 4 食事のあとかたづけ

審議会の見解

「3 - 3 食事のしたく」の見解と同じ。

男女で意識の差が顕著で、男性は「夫と妻と同程度」と思っているが、女性は「妻の役割」と思っているような印象を受ける。

		妻の役割	どちらかといえば妻の役割	夫と妻と同程度	どちらかといえば夫の役割	夫の役割	無回答	合計
全体		209 42.3	141 28.5	70 14.2	12 2.4	1 0.2	61 12.3	494 100.0
全体(14)		49.4	39.5	7.6	3.2	0.3	-	100.0
全国		78.9	-	-	-	3.5	17.7	100.1
性別	女性	159 52.3	76 25.0	30 9.9	4 1.3	0 0.0	35 11.5	304 100.0
	男性	47 25.5	62 33.7	40 21.7	8 4.3	1 0.5	26 14.1	184 100.0
	未回答	3 50.0	3 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 100.0
年齢 (女性)	20代	7 22.6	4 12.9	6 19.4	0 0.0	0 0.0	14 45.2	31 100.0
	30代	44 62.9	7 10.0	6 8.6	2 2.9	0 0.0	11 15.7	70 100.0
	40代	35 61.4	14 24.6	2 3.5	1 1.8	0 0.0	5 8.8	57 100.0
	50代	35 56.5	21 33.9	4 6.5	1 1.6	0 0.0	1 1.6	62 100.0
	60代	26 50.0	19 36.5	5 9.6	0 0.0	0 0.0	2 3.8	52 100.0
	70代以上	12 37.5	11 34.4	7 21.9	0 0.0	0 0.0	2 6.3	32 100.0
年齢 (男性)	20代	1 5.0	1 5.0	3 15.0	4 20.0	1 5.0	10 50.0	20 100.0
	30代	7 19.4	12 33.3	4 11.1	2 5.6	0 0.0	11 30.6	36 100.0
	40代	12 38.7	8 25.8	8 25.8	1 3.2	0 0.0	2 6.5	31 100.0
	50代	11 28.2	16 41.0	10 25.6	1 2.6	0 0.0	1 2.6	39 100.0
	60代	11 28.9	16 42.1	9 23.7	0 0.0	0 0.0	2 5.3	38 100.0
	70代以上	5 25.0	9 45.0	6 30.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	20 100.0

3 - 5 掃除・洗濯

審議会の見解

全体では、前回調査と大きな変化は見られない。

性別では、意識の差が顕著である。

		妻の役割	どちらかといえば妻の役割	夫と妻と同程度	どちらかといえば夫の役割	夫の役割	無回答	合計
全体		213 43.1	142 28.7	73 14.8	5 1.0	0 0.0	61 12.3	494 100.0
全体(14)		42.2	34.6	10.5	9.6	3.1	-	100.0
全国		77.6	-	-	-	4.0	18.4	100.0
性別	女性	161 53.0	69 22.7	36 11.8	3 1.0	0 0.0	35 11.5	304 100.0
	男性	48 26.1	71 38.6	37 20.1	2 1.1	0 0.0	26 14.1	184 100.0
	無回答	4 66.7	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 100.0
年齢 (女性)	20代	9 29.0	3 9.7	5 16.1	0 0.0	0 0.0	14 45.2	31 100.0
	30代	36 51.4	15 21.4	8 11.4	0 0.0	0 0.0	11 15.7	70 100.0
	40代	36 63.2	9 15.8	6 10.5	1 1.8	0 0.0	5 8.8	57 100.0
	50代	39 62.9	16 25.8	6 9.7	0 0.0	0 0.0	1 1.6	62 100.0
	60代	28 53.8	17 32.7	4 7.7	1 1.9	0 0.0	2 3.8	52 100.0
	70代以上	13 40.6	9 28.1	7 21.9	1 3.1	0 0.0	2 6.3	32 100.0
年齢 (男性)	20代	1 5.0	3 15.0	6 30.0	0 0.0	0 0.0	10 50.0	20 100.0
	30代	6 16.7	12 33.3	6 16.7	1 2.8	0 0.0	11 30.6	36 100.0
	40代	8 25.8	16 51.6	4 12.9	1 3.2	0 0.0	2 6.5	31 100.0
	50代	14 35.9	16 41.0	8 20.5	0 0.0	0 0.0	1 2.6	39 100.0
	60代	11 28.9	16 42.1	9 23.7	0 0.0	0 0.0	2 5.3	38 100.0
	70代以上	8 40.0	8 40.0	4 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	20 100.0

3 - 6 買い物

審議会の見解

全体では、前回調査より「夫と妻と同程度」が9.9ポイント増えて19.8%になった。
性別では「妻の役割」が女性は42.4%、男性は19.6%で、意識の差が見られる。なお、女性も若干ではあるが「同程度」が前回調査より増加しているため、男性の意識が多少は変化した結果と思われる。

		妻の役割	どちらかといえば妻の役割	夫と妻と同程度	どちらかといえば夫の役割	夫の役割	無回答	合計
全体		168 34.0	161 32.6	98 19.8	4 0.8	0 0.0	63 12.8	494 100.0
全体(14)		33.5	53.9	9.9	1.5	1.2	-	100.0
性別	女性	129 42.4	91 29.9	45 14.8	2 0.7	0 0.0	37 12.2	304 100.0
	男性	36 19.6	69 37.5	51 27.7	2 1.1	0 0.0	26 14.1	184 100.0
	無回答	3 50.0	1 16.7	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 100.0
年齢 (女性)	20代	8 25.8	6 19.4	2 6.5	0 0.0	0 0.0	15 48.4	31 100.0
	30代	31 44.3	21 30.0	7 10.0	0 0.0	0 0.0	11 15.7	70 100.0
	40代	31 54.4	16 28.1	4 7.0	0 0.0	0 0.0	6 10.5	57 100.0
	50代	28 45.2	22 35.5	11 17.7	0 0.0	0 0.0	1 1.6	62 100.0
	60代	23 44.2	13 25.0	14 26.9	0 0.0	0 0.0	2 3.8	52 100.0
	70代以上	8 25.0	13 40.6	7 21.9	2 6.3	0 0.0	2 6.3	32 100.0
	年齢 (男性)	20代	0 0.0	2 10.0	8 40.0	0 0.0	0 0.0	10 50.0
30代		3 8.3	15 41.7	7 19.4	0 0.0	0 0.0	11 30.6	36 100.0
40代		10 32.3	11 35.5	6 19.4	2 6.5	0 0.0	2 6.5	31 100.0
50代		8 20.5	20 51.3	10 25.6	0 0.0	0 0.0	1 2.6	39 100.0
60代		10 26.3	14 36.8	12 31.6	0 0.0	0 0.0	2 5.3	38 100.0
70代以上		5 25.0	7 35.0	8 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	20 100.0

3 - 7 育児(乳幼児の世話)

審議会の見解

全体では、前回調査と比較して「妻の役割」が増えた。また、「夫の役割」「どちらかといえば夫」は性別・年代別において0%であり、男性の育児への関わりが少ないことがうかがえる。

		妻の役割	どちらかといえば妻の役割	夫と妻と同程度	どちらかといえば夫の役割	夫の役割	無回答	合計
全体		157 31.8	174 35.2	72 14.6	0 0.0	0 0.0	91 18.4	494 100.0
全体(14)		27.4	60.2	12.4	0.0	0.0	-	100.0
性別	女性	116 38.2	93 30.6	41 13.5	0 0.0	0 0.0	54 17.8	304 100.0
	男性	38 20.7	80 43.5	30 16.3	0 0.0	0 0.0	36 19.6	184 100.0
	無回答	3 50.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	6 19.4	6 19.4	3 9.7	0 0.0	0 0.0	16 51.6	31 100.0
	30代	20 28.6	23 32.9	10 14.3	0 0.0	0 0.0	17 24.3	70 100.0
	40代	26 45.6	13 22.8	8 14.0	0 0.0	0 0.0	10 17.5	57 100.0
	50代	27 43.5	24 38.7	10 16.1	0 0.0	0 0.0	1 1.6	62 100.0
	60代	25 48.1	19 36.5	4 7.7	0 0.0	0 0.0	4 7.7	52 100.0
	70代以上	12 37.5	8 25.0	6 18.8	0 0.0	0 0.0	6 18.8	32 100.0
年齢 (男性)	20代	1 5.0	3 15.0	5 25.0	0 0.0	0 0.0	11 55.0	20 100.0
	30代	4 11.1	15 41.7	5 13.9	0 0.0	0 0.0	12 33.3	36 100.0
	40代	9 29.0	16 51.6	3 9.7	0 0.0	0 0.0	3 9.7	31 100.0
	50代	8 20.5	17 43.6	10 25.6	0 0.0	0 0.0	4 10.3	39 100.0
	60代	10 26.3	17 44.7	7 18.4	0 0.0	0 0.0	4 10.5	38 100.0
	70代以上	6 30.0	12 60.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 10.0	20 100.0

3 - 8 子どものしつけ

審議会の見解

性別では、意識の差が顕著であることがうかがえる。

		妻の役割	どちらかとい えは妻の役 割	夫と妻と同程 度	どちらかとい えは夫の役 割	夫の役割	無回答	合計
全体		62 12.6	139 28.1	195 39.5	9 1.8	2 0.4	87 17.6	494 100.0
全体(14)		11.2	45.8	41.9	1.1	0.0	-	100.0
性別	女性	53 17.4	93 30.6	100 32.9	3 1.0	2 0.7	53 17.4	304 100.0
	男性	7 3.8	45 24.5	93 50.5	6 3.3	0 0.0	33 17.9	184 100.0
	無回答	2 33.3	1 16.7	2 33.3	0 0.0	0 0.0	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	5 16.1	2 6.5	8 25.8	0 0.0	0 0.0	16 51.6	31 100.0
	30代	7 10.0	22 31.4	24 34.3	0 0.0	0 0.0	17 24.3	70 100.0
	40代	10 17.5	24 42.1	13 22.8	0 0.0	0 0.0	10 17.5	57 100.0
	50代	14 22.6	20 32.3	24 38.7	1 1.6	2 3.2	1 1.6	62 100.0
	60代	12 23.1	17 32.7	19 36.5	1 1.9	0 0.0	3 5.8	52 100.0
	70代以上	5 15.6	8 25.0	12 37.5	1 3.1	0 0.0	6 18.8	32 100.0
年齢 (男性)	20代	0 0.0	1 5.0	7 35.0	1 5.0	0 0.0	11 55.0	20 100.0
	30代	0 0.0	5 13.9	17 47.2	2 5.6	0 0.0	12 33.3	36 100.0
	40代	0 0.0	14 45.2	13 41.9	1 3.2	0 0.0	3 9.7	31 100.0
	50代	3 7.7	9 23.1	24 61.5	0 0.0	0 0.0	3 7.7	39 100.0
	60代	2 5.3	10 26.3	22 57.9	2 5.3	0 0.0	2 5.3	38 100.0
	70代以上	2 10.0	6 30.0	10 50.0	0 0.0	0 0.0	2 10.0	20 100.0

3 - 9 子どもの教育

審議会の見解

性別では、男性は「夫と妻と同程度」が50.5%で最も高いが、女性は「同程度(32.9%)」と「どちらかといえば妻(30.6%)」で意識が2極化している。また、「妻の役割」は、女性は17.4%、男性は3.8%で、意識の差が顕著であることがうかがえる。

		妻の役割	どちらかとい えば妻の役 割	夫と妻と同程 度	どちらかとい えば夫の役 割	夫の役割	無回答	合計
全体		62 12.6	139 28.1	195 39.5	9 1.8	2 0.4	87 17.6	494 100.0
全体(14)		11.2	45.8	41.9	1.1	0.0	-	100.0
性別	女性	53 17.4	93 30.6	100 32.9	3 1.0	2 0.7	53 17.4	304 100.0
	男性	7 3.8	45 24.5	93 50.5	6 3.3	0 0.0	33 17.9	184 100.0
	無回答	2 33.3	1 16.7	2 33.3	0 0.0	0 0.0	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	5 16.1	2 6.5	8 25.8	0 0.0	0 0.0	16 51.6	31 100.0
	30代	7 10.0	22 31.4	24 34.3	0 0.0	0 0.0	17 24.3	70 100.0
	40代	10 17.5	24 42.1	13 22.8	0 0.0	0 0.0	10 17.5	57 100.0
	50代	14 22.6	20 32.3	24 38.7	1 1.6	2 3.2	1 1.6	62 100.0
	60代	12 23.1	17 32.7	19 36.5	1 1.9	0 0.0	3 5.8	52 100.0
	70代以上	5 15.6	8 25.0	12 37.5	1 3.1	0 0.0	6 18.8	32 100.0
年齢 (男性)	20代	0 0.0	1 5.0	7 35.0	1 5.0	0 0.0	11 55.0	20 100.0
	30代	0 0.0	5 13.9	17 47.2	2 5.6	0 0.0	12 33.3	36 100.0
	40代	0 0.0	14 45.2	13 41.9	1 3.2	0 0.0	3 9.7	31 100.0
	50代	3 7.7	9 23.1	24 61.5	0 0.0	0 0.0	3 7.7	39 100.0
	60代	2 5.3	10 26.3	22 57.9	2 5.3	0 0.0	2 5.3	38 100.0
	70代以上	2 10.0	6 30.0	10 50.0	0 0.0	0 0.0	2 10.0	20 100.0

3 - 10 老親の介護・看護

審議会の見解

性別では「夫と妻と同程度」が女性は 32.2%、男性は 53.8%で最も高いが、21.6 ポイントの差があり、意識の差が見られる。また、女性は「どちらかといえば妻 (27.6%)」と「夫と妻と同程度 (32.2%)」が僅差 (4.6 ポイント) であり、意識が 2 極化している。

		妻の役割	どちらかとい えば妻の役 割	夫と妻と同程 度	どちらかとい えば夫の役 割	夫の役割	無回答	合計
総数		62 12.6	117 23.7	199 40.3	5 1.0	2 0.4	109 22.1	494 100.0
全体(14)		22.1	36.5	33.7	6.7	1.0	-	100.0
性別	女性	49 16.1	84 27.6	98 32.2	2 0.7	1 0.3	70 23.0	304 100.0
	男性	13 7.1	31 16.8	99 53.8	2 1.1	1 0.5	38 20.7	184 100.0
	無回答	0 0.0	2 33.3	2 33.3	1 16.7	0 0.0	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	2 6.5	1 3.2	10 32.3	0 0.0	0 0.0	18 58.1	31 100.0
	30代	7 10.0	21 30.0	22 31.4	0 0.0	0 0.0	20 28.6	70 100.0
	40代	12 21.1	17 29.8	14 24.6	0 0.0	0 0.0	14 24.6	57 100.0
	50代	12 19.4	23 37.1	21 33.9	1 1.6	1 1.6	4 6.5	62 100.0
	60代	14 26.9	12 23.1	20 38.5	0 0.0	0 0.0	6 11.5	52 100.0
	70代以上	2 6.3	10 31.3	11 34.4	1 3.1	0 0.0	8 25.0	32 100.0
年齢 (男性)	20代	1 5.0	0 0.0	8 40.0	0 0.0	1 5.0	10 50.0	20 100.0
	30代	0 0.0	5 13.9	18 50.0	0 0.0	0 0.0	13 36.1	36 100.0
	40代	5 16.1	5 16.1	15 48.4	1 3.2	0 0.0	5 16.1	31 100.0
	50代	6 15.4	5 12.8	25 64.1	1 2.6	0 0.0	2 5.1	39 100.0
	60代	1 2.6	12 31.6	22 57.9	0 0.0	0 0.0	3 7.9	38 100.0
	70代以上	0 0.0	4 20.0	11 55.0	0 0.0	0 0.0	5 25.0	20 100.0

3 - 11 自治会等地域でのつきあい

審議会の見解

全体では、前回調査と比較して「妻の役割」「どちらかといえば妻」が減り「夫と妻と同程度」が増えた。

性別では、女性は前回調査と比較して変化があまり見られないが、男性は「妻の役割」が12.6ポイント減少し、「夫と妻と同程度」が10.9ポイント増加した。

		妻の役割	どちらかといえば妻の役割	夫と妻と同程度	どちらかといえば夫の役割	夫の役割	無回答	合計
全体		82 16.6	106 21.5	154 31.2	57 11.5	22 4.5	73 14.8	494 100.0
全体(14)		23.3	27.8	26.4	16.3	6.2	-	100.0
性別	女性	68 22.4	70 23.0	79 26.0	30 9.9	11 3.6	46 15.1	304 100.0
	男性	12 6.5	36 19.6	71 38.6	27 14.7	11 6.0	27 14.7	184 100.0
	無回答	2 33.3	0 0.0	4 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 100.0
年齢 (女性)	20代	4 12.9	2 6.5	7 22.6	2 6.5	0 0.0	16 51.6	31 100.0
	30代	11 15.7	22 31.4	13 18.6	8 11.4	0 0.0	16 22.9	70 100.0
	40代	21 36.8	9 15.8	15 26.3	3 5.3	2 3.5	7 12.3	57 100.0
	50代	18 29.0	18 29.0	16 25.8	5 8.1	3 4.8	2 3.2	62 100.0
	60代	9 17.3	12 23.1	19 36.5	8 15.4	2 3.8	2 3.8	52 100.0
	70代以上	5 15.6	7 21.9	9 28.1	4 12.5	4 12.5	3 9.4	32 100.0
年齢 (男性)	20代	1 5.0	3 15.0	4 20.0	1 5.0	1 5.0	10 50.0	20 100.0
	30代	2 5.6	5 13.9	14 38.9	4 11.1	0 0.0	11 30.6	36 100.0
	40代	5 16.1	5 16.1	14 45.2	4 12.9	1 3.2	2 6.5	31 100.0
	50代	3 7.7	8 20.5	18 46.2	7 17.9	2 5.1	1 2.6	39 100.0
	60代	1 2.6	11 28.9	14 36.8	6 15.8	4 10.5	2 5.3	38 100.0
	70代以上	0 0.0	4 20.0	7 35.0	5 25.0	3 15.0	1 5.0	20 100.0

審議会の見解(総論)

性別で意識の差があり、男性は「妻と同程度」やっているつもりでも、女性からみると「同程度」とは認識していない傾向がある。しかし前回調査と比較して「どちらかといえば妻」や「同程度」と思う女性や男性が増えたということは、意識の差があるとしても、男性が家庭内のことを少しは担うようになったと判断できるのではないだろうか。

3 職業について

問4 一般的に女性が職業をもつことについて、あなたはどうお考えですか。

審議会の見解

全体では「子どもができたら退職し、大きくなったら再び就職（再就職）」が 54.7%で最も高いが、全国では「子どもができても定年までずっと職業を持ち続ける（継続就業）」が 40.4%で最も高く、意識の差が見られる。

性別では“再就職”が男女ともに最も高いが、男性（50.0%）よりも女性（57.6%）が 7.6 ポイント上回っている。

年齢別では、20代以外はほぼ同じような傾向である。20代は、女性が「再就職」、男性は「子どもができるまで」と“継続就業”が同率で最も高く、他の年代と異なる傾向を示した。特に、20代の男性の意識の変化は前回調査と比較して著しい。

		女性は職業をもたない方がよい	結婚するまで職業をもつ方がよい	子どもができるまでは職業をもつ方がよい	子どもができて定年までずっと職業を持ち続ける方がよい	子どもがきたら退職し、大きくなったら再び就職する方がよい	その他	無回答	合計
全体		5	23	62	92	270	39	3	494
		1.0	4.7	12.6	18.6	54.7	7.9	0.6	100.0
全体(14)		0.7	6.2	11.1	21.8	48.8	11.4	-	100.0
全国		2.7	6.7	10.2	40.4	34.9	2.3	2.8	100.0
性別	女性	2	15	25	57	175	27	3	304
		0.7	4.9	8.2	18.8	57.6	8.9	1.0	100.0
	男性	3	8	36	34	92	11	0	184
		1.6	4.3	19.6	18.5	50.0	6.0	0.0	100.0
	無回答	0	0	1	1	3	1	0	6
		0.0	0.0	16.7	16.7	50.0	16.7	0.0	100.0
年齢(女性)	20代	0	2	3	7	14	5	0	31
		0.0	6.5	9.7	22.6	45.2	16.1	0.0	100.0
	30代	0	4	3	17	35	11	0	70
		0.0	5.7	4.3	24.3	50.0	15.7	0.0	100.0
	40代	0	1	7	13	34	2	0	57
		0.0	1.8	12.3	22.8	59.6	3.5	0.0	100.0
	50代	0	2	3	14	37	5	1	62
	0.0	3.2	4.8	22.6	59.7	8.1	1.6	100.0	
	60代	1	2	5	3	37	3	1	52
		1.9	3.8	9.6	5.8	71.2	5.8	1.9	100.0
	70代以上	1	4	4	3	18	1	1	32
		3.1	12.5	12.5	9.4	56.3	3.1	3.1	100.0
年齢(男性)	20代	0	1	6	6	4	3	0	20
		0.0	5.0	30.0	30.0	20.0	15.0	0.0	100.0
	30代	0	1	7	5	22	1	0	36
		0.0	2.8	19.4	13.9	61.1	2.8	0.0	100.0
	40代	1	0	6	8	14	2	0	31
		3.2	0.0	19.4	25.8	45.2	6.5	0.0	100.0
	50代	1	2	5	11	18	2	0	39
	2.6	5.1	12.8	28.2	46.2	5.1	0.0	100.0	
	60代	1	2	8	4	21	2	0	38
		2.6	5.3	21.1	10.5	55.3	5.3	0.0	100.0
	70代以上	0	2	4	0	13	1	0	20
		0.0	10.0	20.0	0.0	65.0	5.0	0.0	100.0

問5 現在仕事をしている方におたずねします。

あなたが仕事をしている理由は、何だと思えますか。(複数回答)

審議会の見解

性別・年齢別では、男性は「生計を立てる」が圧倒的に高いが、女性は回答が分散している。また、女性は仕事をするに対して「家計を助ける」「自由になるお金」「生きがい」も大きな割合を占めることから、自立した立場としての仕事というよりも2次的、補足的な理由で仕事をする傾向が見られる。なお、60代以上の男性は、仕事を「生きがい」としており「生計を立てる」を抑えて最も高い。これは、定年を迎え、子どもも自立するなど、他の世代と比較して生活環境が異なることが理由と考えられる。

	実回答者数	生計を立てるため	家計を助けるため	人前だからが当た	自分の能力や技術	老後の生活に備え	社会的視野を広め	自分の自由にしたい	ゆとりのある生活	現在より、もっと	生活にはいるが、	その他	合計
全体	350	159 45.4	80 22.9	53 15.1	54 15.4	49 14.0	41 11.7	75 21.4	32 9.1	100 28.6	12 3.4	655 187.1	
全体(14)	250	48.8	10.4	17.2	15.6	13.2	14.8	13.2	32.0	10.8	-	176.0	
性別	女性	189 24.3	67 35.4	22 11.6	26 13.8	23 12.2	26 13.8	54 28.6	21 11.1	62 32.8	8 4.2	355 187.8	
	男性	156 71.2	13 8.3	31 19.9	28 17.9	25 16.0	15 9.6	18 11.5	11 7.1	36 23.1	3 1.9	291 186.5	
	無回答	5 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0	9 180.0	
年齢(女性)	20代	20 30.0	4 20.0	5 25.0	3 15.0	0 0.0	7 35.0	8 40.0	2 10.0	3 15.0	1 5.0	39 195.0	
	30代	45 33.3	19 42.2	5 11.1	5 11.1	3 6.7	5 11.1	9 20.0	6 13.3	12 26.7	3 6.7	82 182.2	
	40代	43 23.3	15 34.9	3 7.0	7 16.3	6 14.0	4 9.3	14 32.6	6 14.0	13 30.2	2 4.7	80 186.0	
	50代	46 21.7	16 34.8	5 10.9	7 15.2	7 15.2	5 10.9	12 26.1	3 6.5	20 43.5	2 4.3	87 189.1	
	60代	23 13.0	7 30.4	3 13.0	2 8.7	4 17.4	3 13.0	9 39.1	3 13.0	10 43.5	0 0.0	44 191.3	
	70代以上	12 16.7	6 50.0	1 8.3	2 16.7	3 25.0	2 16.7	2 16.7	1 8.3	4 33.3	0 0.0	23 191.7	
年齢(男性)	20代	17 58.8	0 0.0	3 17.6	3 17.6	2 11.8	2 11.8	5 29.4	3 17.6	2 11.8	1 5.9	31 182.4	
	30代	34 85.3	3 8.8	8 23.5	3 8.8	6 17.6	4 11.8	3 8.8	2 5.9	5 14.7	0 0.0	63 185.3	
	40代	31 80.6	1 3.2	10 32.3	11 35.5	4 12.9	1 3.2	3 9.7	1 3.2	2 6.5	1 3.2	59 190.3	
	50代	36 83.3	3 8.3	4 11.1	8 22.2	7 19.4	5 13.9	2 5.6	3 8.3	7 19.4	1 2.8	70 194.4	
	60代	26 50.0	4 15.4	3 11.5	3 11.5	2 7.7	3 11.5	4 15.4	1 3.8	14 53.8	0 0.0	47 180.8	
	70代以上	12 33.3	2 16.7	3 25.0	0 0.0	4 33.3	0 0.0	1 8.3	1 8.3	6 50.0	0 0.0	21 175.0	

問6 全員の方におたずねします。

これから男女ともに働きやすい社会環境をつくるためには、どのようなことが重要だと思いますか。

(複数回答)

審議会の見解

性別では、男性は回答が分散しているが、女性は「男性の家事等への参加を進めること」が52.8%で最も高い。これは女性回答者数の50%以上が、パートタイムや専業主婦であることから、その属性がこの回答に反映されていると思われる。そのため、職場での待遇面等の回答が少ないと考えられる。

		実回答者数	は男女ともに労働時間の短縮を	男性の家事・育児・介護への参加を進めること	男女の雇用機会を均等にすること	職場での男女の昇進、待遇の格差をなくすこと	パートタイムなどの女性の労働条件を向上させること	再就職を希望する人のための講座、セミナーを充実させること	出産後も職場復帰できる再雇用制度を充実させること	保育園、学童保育などの育児環境を充実させること	育児・介護休暇制度などの普及を図ること	ホームヘルパーや福祉施設を充実させること	その他	合計
全体		489	151 30.9	209 42.7	96 19.6	92 18.8	184 37.6	57 11.7	201 41.1	181 37.0	135 27.6	89 18.2	9 1.8	1404 287.1
性別	女性	299	74 24.7	158 52.8	41 13.7	55 18.4	134 44.8	30 10.0	120 40.1	125 41.8	82 27.4	53 17.7	4 1.3	876 293.0
	男性	184	74 40.2	49 26.6	53 28.8	36 19.6	49 26.6	26 14.1	79 42.9	54 29.3	51 27.7	35 19.0	5 2.7	511 277.7
	無回答	6	3 50.0	2 33.3	2 33.3	1 16.7	1 16.7	1 16.7	2 33.3	2 33.3	2 33.3	1 16.7	0 0.0	17 283.3
年齢 (女性)	20代	31	8 25.8	20 64.5	6 19.4	9 29.0	12 38.7	3 9.7	10 32.3	19 61.3	8 25.8	1 3.2	0 0.0	96 309.7
	30代	70	22 31.4	30 42.9	6 8.6	9 12.9	27 38.6	5 7.1	30 42.9	39 55.7	19 27.1	10 14.3	2 2.9	199 284.3
	40代	57	17 29.8	29 50.9	9 15.8	9 15.8	25 43.9	4 7.0	18 31.6	20 35.1	18 31.6	11 19.3	1 1.8	161 282.5
	50代	61	15 24.6	35 57.4	9 14.8	15 24.6	31 50.8	6 9.8	28 45.9	20 32.8	15 24.6	11 18.0	0 0.0	185 303.3
	60代	51	8 15.7	26 51.0	7 13.7	5 9.8	30 58.8	7 13.7	20 39.2	19 37.3	11 21.6	12 23.5	0 0.0	145 284.3
	70代以上	29	4 13.8	18 62.1	4 13.8	8 27.6	9 31.0	5 17.2	14 48.3	8 27.6	11 37.9	8 27.6	1 3.4	90 310.3
年齢 (男性)	20代	20	7 35.0	8 40.0	6 30.0	6 30.0	4 20.0	5 25.0	7 35.0	4 20.0	9 45.0	1 5.0	1 5.0	58 290.0
	30代	36	23 63.9	7 19.4	3 8.3	9 25.0	8 22.2	5 13.9	15 41.7	19 52.8	11 30.6	2 5.6	0 0.0	102 283.3
	40代	31	12 38.7	7 22.6	4 12.9	6 19.4	10 32.3	6 19.4	10 32.3	6 19.4	13 41.9	7 22.6	3 9.7	84 271.0
	50代	39	18 46.2	6 15.4	18 46.2	5 12.8	9 23.1	6 15.4	21 53.8	12 30.8	8 20.5	7 17.9	1 2.6	111 284.6
	60代	38	8 21.1	12 31.6	16 42.1	5 13.2	12 31.6	4 10.5	17 44.7	10 26.3	6 15.8	12 31.6	0 0.0	102 268.4
	70代以上	20	6 30.0	9 45.0	6 30.0	5 25.0	6 30.0	0 0.0	9 45.0	3 15.0	4 20.0	6 30.0	0 0.0	54 270.0

4 子育てについて

問7 子育て及び子育て支援策について、あなたはどうお考えですか。

7-1

子どもが3歳になるまでは、母親は育児に専念した方がよい

審議会の見解

全体では「そう思う」と「どちらかというと思う」を合わせた“概ねそう思う”は81.4%となり大きな割合を占め、3歳児神話の根強さがうかがえる。

性別では、男性は「そう思う」が58.2%で、女性（45.4%）よりも12.8ポイントも上回っている。

年齢別では、3歳児以下の子育て真っ最中だと思われる30代に注目すると、女性では「どちらかというと思う」が51.4%で最も高いが、他の世代と比較して「そう思う（21.4%）」が低く、「そう思わない（12.9%）」が大きな割合を占めている。また男性も「そう思う（36.1%）」が他の年代と比較して最も低く、「そう思わない（22.2%）」が最も高いことから、共働き世帯が多い生活環境の影響ではないかと思われる。

		そう思う	どちらかという と思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	合計
全体		247 50.0	155 31.4	34 6.9	38 7.7	15 3.0	5 1.0	494 100.0
性別	女性	138 45.4	112 36.8	22 7.2	25 8.2	4 1.3	3 1.0	304 100.0
	男性	107 58.2	39 21.2	12 6.5	13 7.1	11 6.0	2 1.1	184 100.0
	無回答	2 33.3	4 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 100.0
年齢 (女性)	20代	13 41.9	12 38.7	2 6.5	3 9.7	1 3.2	0 0.0	31 100.0
	30代	15 21.4	36 51.4	9 12.9	9 12.9	1 1.4	0 0.0	70 100.0
	40代	23 40.4	24 42.1	1 1.8	8 14.0	1 1.8	0 0.0	57 100.0
	50代	34 54.8	20 32.3	6 9.7	1 1.6	1 1.6	0 0.0	62 100.0
	60代	32 61.5	13 25.0	3 5.8	2 3.8	0 0.0	2 3.8	52 100.0
	70代以上	21 65.6	7 21.9	1 3.1	2 6.3	0 0.0	1 3.1	32 100.0
年齢 (男性)	20代	8 40.0	6 30.0	2 10.0	0 0.0	4 20.0	0 0.0	20 100.0
	30代	13 36.1	10 27.8	3 8.3	8 22.2	2 5.6	0 0.0	36 100.0
	40代	19 61.3	5 16.1	1 3.2	3 9.7	3 9.7	0 0.0	31 100.0
	50代	23 59.0	8 20.5	4 10.3	1 2.6	2 5.1	1 2.6	39 100.0
	60代	26 68.4	8 21.1	2 5.3	1 2.6	0 0.0	1 2.6	38 100.0
	70代以上	18 90.0	2 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	20 100.0

親が仕事や自分の生活を大切にするために、子育て支援として外部サービスを活用することはよい

審議会の見解

全体では「そう思う」と「どちらかというと思う」を合わせた“概ねそう思う”が61.5%で、外部支援の活用に対しては肯定的である。

性別・年齢別では、男性は、回答がほぼ均等に分散しており、外部支援の活用については否定的な人も多い。女性は“概ねそう思う”が70.4%で、外部支援の活用に対して肯定的と思われるが、年齢別では、20代の女性は「どちらかというと思わない(19.4%)」と「そう思わない(9.7%)」を合わせて29.1%を占め、他の世代と比較して高いことから、若い世代であっても役割分担意識が高いことがうかがえる。

		そう思う	どちらかという と思う	どちらかという と思わない	そう思わない	わからない	無回答	合計
全体		137 27.7	167 33.8	83 16.8	57 11.5	23 4.7	27 5.5	494 100.0
性別	女性	97 31.9	117 38.5	36 11.8	21 6.9	15 4.9	18 5.9	304 100.0
	男性	38 20.7	50 27.2	44 23.9	36 19.6	7 3.8	9 4.9	184 100.0
	無回答	2 33.3	0 0.0	3 50.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	6 100.0
年齢 (女性)	20代	9 29.0	12 38.7	6 19.4	3 9.7	0 0.0	1 3.2	31 100.0
	30代	23 32.9	38 54.3	3 4.3	0 0.0	6 8.6	0 0.0	70 100.0
	40代	23 40.4	20 35.1	6 10.5	5 8.8	3 5.3	0 0.0	57 100.0
	50代	20 32.3	28 45.2	6 9.7	4 6.5	1 1.6	3 4.8	62 100.0
	60代	14 26.9	16 30.8	10 19.2	5 9.6	1 1.9	6 11.5	52 100.0
	70代以上	8 25.0	3 9.4	5 15.6	4 12.5	4 12.5	8 25.0	32 100.0
年齢 (男性)	20代	5 25.0	7 35.0	4 20.0	2 10.0	2 10.0	0 0.0	20 100.0
	30代	9 25.0	10 27.8	7 19.4	7 19.4	2 5.6	1 2.8	36 100.0
	40代	12 38.7	4 12.9	5 16.1	7 22.6	3 9.7	0 0.0	31 100.0
	50代	6 15.4	11 28.2	13 33.3	6 15.4	0 0.0	3 7.7	39 100.0
	60代	5 13.2	13 34.2	11 28.9	8 21.1	0 0.0	1 2.6	38 100.0
	70代以上	1 5.0	5 25.0	4 20.0	6 30.0	0 0.0	4 20.0	20 100.0

国や自治体が積極的にかかわり、社会全体で子育てを支援してくのがよい

審議会の見解

全体では「そう思う（43.1%）」と「どちらかというと思う（34.4%）」を合わせて77.5%を占め、子育てに社会が積極的に関わることを望む声が高い。

性別では「そう思う」が女性で47.0%、男性で36.4%で、女性の方が肯定的である。

年齢別では、女性は年代が下がるほど「そう思う」の比率が高くなり、20代が最も高い。しかし、20代は「7 - 2」の結果より、外部支援の活用に対しては否定的であることから、矛盾を感じる。

		そう思う	どちらかという と思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	合計
全体		213 43.1	170 34.4	40 8.1	24 4.9	20 4.0	27 5.5	494 100.0
性別	女性	143 47.0	101 33.2	18 5.9	11 3.6	13 4.3	18 5.9	304 100.0
	男性	67 36.4	68 37.0	21 11.4	13 7.1	6 3.3	9 4.9	184 100.0
	無回答	3 50.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	6 100.0
年齢 (女性)	20代	19 61.3	6 19.4	1 3.2	3 9.7	1 3.2	1 3.2	31 100.0
	30代	42 60.0	25 35.7	2 2.9	0 0.0	1 1.4	0 0.0	70 100.0
	40代	23 40.4	24 42.1	6 10.5	3 5.3	1 1.8	0 0.0	57 100.0
	50代	28 45.2	24 38.7	1 1.6	3 4.8	3 4.8	3 4.8	62 100.0
	60代	22 42.3	13 25.0	6 11.5	1 1.9	4 7.7	6 11.5	52 100.0
	70代以上	9 28.1	9 28.1	2 6.3	1 3.1	3 9.4	8 25.0	32 100.0
年齢 (男性)	20代	9 45.0	9 45.0	0 0.0	0 0.0	2 10.0	0 0.0	20 100.0
	30代	18 50.0	11 30.6	1 2.8	4 11.1	1 2.8	1 2.8	36 100.0
	40代	13 41.9	11 35.5	3 9.7	2 6.5	2 6.5	0 0.0	31 100.0
	50代	9 23.1	16 41.0	8 20.5	2 5.1	1 2.6	3 7.7	39 100.0
	60代	13 34.2	14 36.8	6 15.8	4 10.5	0 0.0	1 2.6	38 100.0
	70代以上	5 25.0	7 35.0	3 15.0	1 5.0	0 0.0	4 20.0	20 100.0

問8 男性が育児に参加することについて、あなたはどのようにお考えですか。

審議会の見解

性別では、女性は「ある程度必要」が47.7%で最も高いが「是非必要(42.8%)」と拮抗している。しかし、男性は「ある程度必要」が52.2%で最も高いが、「是非必要(28.3%)」と23.9ポイントの差があり、意識の差が見られる。

年齢別では、男性は40代以降、年代が上がるほど最も高い「ある程度必要」と続く「是非必要」との差が大きくなっているが、20・30代では「是非必要」が「ある程度必要」を上回り最も高くなる。これより、若い世代ほど育児に参加したいと思っている傾向がうかがえる。

		男性の育児参加は是非必要である	男性の育児参加はある程度必要である	男性の育児参加はあまり必要でない	男性の育児参加は全く必要でない	どちらともいえない	わからない	無回答	合計
全体		184 37.2	244 49.4	24 4.9	0 0.0	28 5.7	5 1.0	9 1.8	494 100.0
性別	女性	130 42.8	145 47.7	7 2.3	0 0.0	14 4.6	1 0.3	7 2.3	304 100.0
	男性	52 28.3	96 52.2	16 8.7	0 0.0	14 7.6	4 2.2	2 1.1	184 100.0
	無回答	2 33.3	3 50.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 100.0
年齢 (女性)	20代	19 61.3	12 38.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	31 100.0
	30代	36 51.4	31 44.3	0 0.0	0 0.0	2 2.9	0 0.0	1 1.4	70 100.0
	40代	28 49.1	25 43.9	3 5.3	0 0.0	1 1.8	0 0.0	0 0.0	57 100.0
	50代	29 46.8	26 41.9	2 3.2	0 0.0	4 6.5	0 0.0	1 1.6	62 100.0
	60代	14 26.9	29 55.8	2 3.8	0 0.0	5 9.6	0 0.0	2 3.8	52 100.0
	70代以上	4 12.5	22 68.8	0 0.0	0 0.0	2 6.3	1 3.1	3 9.4	32 100.0
年齢 (男性)	20代	9 45.0	8 40.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0	2 10.0	0 0.0	20 100.0
	30代	17 47.2	17 47.2	0 0.0	0 0.0	1 2.8	1 2.8	0 0.0	36 100.0
	40代	10 32.3	19 61.3	1 3.2	0 0.0	0 0.0	1 3.2	0 0.0	31 100.0
	50代	10 25.6	17 43.6	8 20.5	0 0.0	4 10.3	0 0.0	0 0.0	39 100.0
	60代	4 10.5	23 60.5	3 7.9	0 0.0	6 15.8	0 0.0	2 5.3	38 100.0
	70代以上	2 10.0	12 60.0	3 15.0	0 0.0	3 15.0	0 0.0	0 0.0	20 100.0

8-1 問8で「1」または「2」と回答した方におたずねします。

男性の育児参加を促していくためには、どのようなことが重要になると思いますか。(複数回答)

審議会の見解

全体では、意識や社会通念の変化が男性の育児参加を促進するために重要だと考えている。

	実回答者数	男性が育児休業制度を利 用しやすくなること	労働時間の短縮や在宅勤 務導入などがすすむこと	男性のための育児講座を 充実すること	男性自身が育児に取り組 む意識をもつこと	子どもの病気や急な残業 に対応できる保育施設・こ とサビスが整備されること	家族間で育児について十 分に話し合うこと	男性の育児参加を妨げる ような社会通念が変わる こと	その他	わからない	合計
全体	431	216 50.1	145 33.6	42 9.7	280 65.0	128 29.7	158 36.7	205 47.6	10 2.3	5 1.2	1189 275.9
全国		38.2	30.2	12.9	24.8	-	57.8	88.8	0.9	-	253.6
性別	女性	276 47.1	89 32.2	25 9.1	184 66.7	79 28.6	110 39.9	137 49.6	4 1.4	4 1.4	762 276.1
	男性	150 57.3	55 36.7	16 10.7	91 60.7	49 32.7	45 30.0	66 44.0	6 4.0	0 0.0	414 276.0
	無回答	5 0.0	1 20.0	1 20.0	5 100.0	0 0.0	3 60.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	13 260.0
年齢 (女性)	20代	31 54.8	10 32.3	3 9.7	19 61.3	5 16.1	11 35.5	17 54.8	1 3.2	0 0.0	83 267.7
	30代	68 57.4	30 44.1	2 2.9	39 57.4	20 29.4	22 32.4	34 50.0	1 1.5	0 0.0	187 275.0
	40代	53 39.6	15 28.3	7 13.2	39 73.6	16 30.2	20 37.7	33 62.3	0 0.0	0 0.0	151 284.9
	50代	55 47.3	19 34.5	4 7.3	42 76.4	19 34.5	23 41.8	25 45.5	0 0.0	1 1.8	159 289.1
	60代	43 34.9	13 30.2	5 11.6	30 69.8	17 39.5	16 37.2	16 37.2	2 4.7	1 2.3	115 267.4
	70代以上	26 46.2	2 7.7	4 15.4	15 57.7	2 7.7	18 69.2	12 46.2	0 0.0	2 7.7	67 257.7
年齢 (男性)	20代	17 64.7	7 41.2	2 11.8	9 52.9	7 41.2	2 11.8	11 64.7	1 5.9	0 0.0	50 294.1
	30代	34 64.7	16 47.1	6 17.6	16 47.1	10 29.4	5 14.7	15 44.1	1 2.9	0 0.0	91 267.6
	40代	29 41.4	13 44.8	1 3.4	18 62.1	6 20.7	12 41.4	14 48.3	2 6.9	0 0.0	78 269.0
	50代	27 66.7	11 40.7	3 11.1	17 63.0	7 25.9	8 29.6	14 51.9	1 3.7	0 0.0	79 292.6
	60代	28 53.6	7 25.0	4 14.3	20 71.4	12 42.9	10 35.7	9 32.1	1 3.6	0 0.0	78 278.6
	70代以上	15 53.3	1 6.7	0 0.0	11 73.3	7 46.7	8 53.3	3 20.0	0 0.0	0 0.0	38 253.3

5 教育について

問9 あなたは、これまであるいは現在、学校生活の中で、次のようなことを言われたり、経験したことがありますか。(複数回答)

審議会の見解

性別では、男女とも同じ傾向を示し、「男女別の出席簿」が最も高いが、女性(51.6%)は男性(35.3%)を16.3ポイント上回っている。

		実 回 答 者 数	生 徒 会 等 の 役 員	文 系 ・ 理 系 の 選 択	短 大 ・ 4 年 生 の 選 択	男 女 別 々 の 授 業	男 女 別 の 出 席 簿	「女(男)らしく」 言われた	女子(男子)だけ がめられた	その他	特 に な か っ た	合 計
全体		456	110 24.1	16 3.5	15 3.3	169 37.1	207 45.4	180 39.5	91 20.0	4 0.9	111 24.3	903 198.0
性別	女性	281	71 25.3	11 3.9	12 4.3	113 40.2	145 51.6	118 42.0	54 19.2	1 0.4	64 22.8	589 209.6
	男性	170	38 22.4	4 2.4	3 1.8	56 32.9	60 35.3	60 35.3	37 21.8	3 1.8	45 26.5	306 180.0
	無回答	5	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	8 160.0
年齢 (女性)	20代	29	8 27.6	0 0.0	0 0.0	5 17.2	16 55.2	13 44.8	10 34.5	1 3.4	7 24.1	60 206.9
	30代	67	17 25.4	3 4.5	3 4.5	28 41.8	41 61.2	23 34.3	14 20.9	0 0.0	11 16.4	140 209.0
	40代	57	17 29.8	3 5.3	4 7.0	32 56.1	43 75.4	29 50.9	9 15.8	0 0.0	3 5.3	140 245.6
	50代	60	15 25.0	1 1.7	3 5.0	26 43.3	27 45.0	22 36.7	11 18.3	0 0.0	18 30.0	123 205.0
	60代	47	11 23.4	1 2.1	1 2.1	18 38.3	15 31.9	23 48.9	6 12.8	0 0.0	15 31.9	90 191.5
	70代以上	21	3 14.3	3 14.3	1 4.8	4 19.0	3 14.3	8 38.1	4 19.0	0 0.0	10 47.6	36 171.4
年齢 (男性)	20代	20	2 10.0	1 5.0	0 0.0	2 10.0	6 30.0	4 20.0	6 30.0	1 5.0	7 35.0	29 145.0
	30代	35	7 20.0	0 0.0	0 0.0	16 45.7	13 37.1	10 28.6	11 31.4	0 0.0	7 20.0	64 182.9
	40代	31	7 22.6	0 0.0	0 0.0	9 29.0	17 54.8	12 38.7	4 12.9	0 0.0	6 19.4	55 177.4
	50代	37	10 27.0	1 2.7	2 5.4	16 43.2	12 32.4	14 37.8	10 27.0	0 0.0	10 27.0	75 202.7
	60代	32	11 34.4	2 6.3	0 0.0	9 28.1	11 34.4	14 43.8	5 15.6	1 3.1	7 21.9	60 187.5
	70代以上	15	1 6.7	0 0.0	1 6.7	4 26.7	1 6.7	6 40.0	1 6.7	1 6.7	1 6.7	8 53.3

問10 あなたは、これからの女の子・男の子は、どのようなことを身につけてほしいと思っていますか。(複数回答)

* 同じ番号を女の子、男の子の両方に記入しても結構です。

女の子

審議会の見解
 全体・性別・年齢別とも「優しさ・思いやり」「礼儀・道徳心」が圧倒的に高く、社会通念の根強さがうかがえる。

		実回答者数	社会性・積極性	決断力・行動性	教養・知性	優しさ・思いやり	豊かな感性	礼儀・道徳心	自立心・独立心	経済力	明るさ・素直さ	国際感覚	責任感	学歴	合計
総数		483	108 22.4	41 8.5	128 26.5	389 80.5	112 23.2	329 68.1	59 12.2	34 7.0	137 28.4	28 5.8	82 17.0	1 0.2	1448 299.8
性別	女性	299	72 24.1	33 11.0	70 23.4	243 81.3	67 22.4	192 64.2	39 13.0	25 8.4	82 27.4	17 5.7	58 19.4	0 0.0	898 300.3
	男性	178	34 19.1	8 4.5	56 31.5	141 79.2	43 24.2	133 74.7	19 10.7	9 5.1	53 29.8	11 6.2	24 13.5	1 0.6	532 298.9
	無回答	6	2 33.3	0 0.0	2 33.3	5 83.3	2 33.3	4 66.7	1 16.7	0 0.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	18 300.0
年齢 (女性)	20代	30	7 23.3	6 20.0	7 23.3	21 70.0	6 20.0	18 60.0	5 16.7	5 16.7	10 33.3	2 6.7	3 10.0	0 0.0	90 300.0
	30代	70	15 21.4	7 10.0	13 18.6	57 81.4	14 20.0	45 64.3	10 14.3	7 10.0	24 34.3	3 4.3	15 21.4	0 0.0	210 300.0
	40代	57	13 22.8	7 12.3	9 15.8	42 73.7	15 26.3	37 64.9	8 14.0	6 10.5	15 26.3	5 8.8	16 28.1	0 0.0	173 303.5
	50代	62	17 27.4	8 12.9	14 22.6	53 85.5	11 17.7	34 54.8	10 16.1	5 8.1	17 27.4	5 8.1	12 19.4	0 0.0	186 300.0
	60代	51	17 33.3	3 5.9	16 31.4	42 82.4	12 23.5	34 66.7	6 11.8	1 2.0	15 29.4	1 2.0	7 13.7	0 0.0	154 302.0
	70代以上	29	3 10.3	2 6.9	11 37.9	28 96.6	9 31.0	24 82.8	0 0.0	1 3.4	1 3.4	1 3.4	5 17.2	0 0.0	85 293.1
年齢 (男性)	20代	20	3 15.0	3 15.0	8 40.0	14 70.0	6 30.0	14 70.0	1 5.0	1 5.0	7 35.0	1 5.0	1 5.0	1 5.0	60 300.0
	30代	36	7 19.4	0 0.0	10 27.8	28 77.8	10 27.8	26 72.2	3 8.3	2 5.6	12 33.3	3 8.3	7 19.4	0 0.0	108 300.0
	40代	30	7 23.3	2 6.7	9 30.0	25 83.3	6 20.0	20 66.7	5 16.7	0 0.0	7 23.3	2 6.7	7 23.3	0 0.0	90 300.0
	50代	38	12 31.6	0 0.0	11 28.9	29 76.3	9 23.7	31 81.6	3 7.9	3 7.9	11 28.9	1 2.6	4 10.5	0 0.0	114 300.0
	60代	35	5 14.3	3 8.6	9 25.7	29 82.9	8 22.9	24 68.6	6 17.1	3 8.6	12 34.3	3 8.6	3 8.6	0 0.0	105 300.0
	70代以上	19	0 0.0	0 0.0	9 47.4	16 84.2	4 21.1	18 94.7	1 5.3	0 0.0	4 21.1	1 5.3	2 10.5	0 0.0	55 289.5

男の子

審議会の見解

全体では「責任感」が最も高いが、女の子と比較して圧倒的に高いわけではなく、回答が分散している。

年齢別では「責任感」ではなく「優しさ・思いやり」が最も高い世代もある。

		実回答者数	社会性・積極性	決断力・行動性	教養・知性	優しさ・思いやり	豊かな感性	礼儀・道徳心	自立心・独立心	経済力	明るさ・素直さ	国際感覚	責任感	学歴	合計
総数		482	138 28.6	148 30.7	55 11.4	196 40.7	43 8.9	168 34.9	166 34.4	117 24.3	88 18.3	65 13.5	256 53.1	6 1.2	1446 300.0
性別	女性	294	74 25.2	91 31.0	28 9.5	131 44.6	30 10.2	91 31.0	108 36.7	81 27.6	51 17.3	40 13.6	155 52.7	4 1.4	884 300.7
	男性	182	62 34.1	57 31.3	26 14.3	63 34.6	13 7.1	77 42.3	55 30.2	33 18.1	35 19.2	24 13.2	97 53.3	2 1.1	544 298.9
	無回答	6	2 33.3	0 0.0	1 16.7	2 33.3	0 0.0	0 0.0	3 50.0	3 50.0	2 33.3	1 16.7	4 66.7	0 0.0	18 300.0
年齢 (女性)	20代	30	6 20.0	10 33.3	3 10.0	22 73.3	5 16.7	10 33.3	8 26.7	6 20.0	6 20.0	4 13.3	10 33.3	0 0.0	90 300.0
	30代	68	15 22.1	27 39.7	5 7.4	37 54.4	9 13.2	33 48.5	19 27.9	12 17.6	11 16.2	4 5.9	31 45.6	1 1.5	204 300.0
	40代	57	14 24.6	15 26.3	7 12.3	27 47.4	8 14.0	27 47.4	21 36.8	16 28.1	5 8.8	9 15.8	26 45.6	0 0.0	175 307.0
	50代	62	25 40.3	17 27.4	6 9.7	29 46.8	4 6.5	15 24.2	24 38.7	21 33.9	7 11.3	8 12.9	30 48.4	0 0.0	186 300.0
	60代	49	11 22.4	15 30.6	5 10.2	13 26.5	4 8.2	5 10.2	21 42.9	15 30.6	13 26.5	7 14.3	36 73.5	2 4.1	147 300.0
	70代以上	28	3 10.7	7 25.0	2 7.1	3 10.7	0 0.0	1 3.6	15 53.6	11 39.3	9 32.1	8 28.6	22 78.6	1 3.6	82 292.9
年齢 (男性)	20代	20	7 35.0	6 30.0	3 15.0	12 60.0	1 5.0	10 50.0	5 25.0	4 20.0	2 10.0	2 10.0	7 35.0	1 5.0	60 300.0
	30代	36	10 27.8	12 33.3	4 11.1	17 47.2	2 5.6	16 44.4	6 16.7	9 25.0	6 16.7	6 16.7	20 55.6	0 0.0	108 300.0
	40代	30	10 33.3	8 26.7	4 13.3	16 53.3	6 20.0	15 50.0	10 33.3	1 3.3	5 16.7	2 6.7	13 43.3	0 0.0	90 300.0
	50代	39	18 46.2	10 25.6	8 20.5	12 30.8	1 2.6	19 48.7	10 25.6	5 12.8	8 20.5	6 15.4	20 51.3	0 0.0	117 300.0
	60代	38	12 31.6	18 47.4	5 13.2	6 15.8	2 5.3	13 34.2	13 34.2	9 23.7	8 21.1	4 10.5	23 60.5	1 2.6	114 300.0
	70代以上	19	5 26.3	3 15.8	2 10.5	0 0.0	1 5.3	4 21.1	11 57.9	5 26.3	6 31.6	4 21.1	14 73.7	0 0.0	55 289.5

審議会の見解(総論)

回答があまり分散していないことから、男の子よりも女の子に対して固定観念が強いように思われる。

問11 これから、男女が平等な社会をつくるために、学校教育ではどのようなことが重要になると
 思いますか。(複数回答)

審議会の見解

全体では「男女の別なく個性を生かした教育」はじめ上位3つが、学校教育の中で教師の指導にゆだねられる項目であり、今後男女共同参画を推進していくためには教師の男女共同参画への認識の深さが重要だと思われる。また、性教育の重要性を認識している人が少ないことから、男女共同参画と性教育の関係性が見えていない人が多いと思われる(リプロダクティブ・ヘルス/ライツの認識が低い)

性別では、男性は「地域の大人の理解と協力」の比率が大きく、興味深い。

		実回答者数	分けるや 簿や整列 るや習慣 をなくす くす男女 と	担をなく すこと	生徒の男 女による 役割分	学校生活 の中で、 児童・	するこ と	や個性を 生かせる よう	いて、男 女の別な く能力	生活指導 や進路指 導にお	こと	女平等意 識を育て ていく	日ごろの 学習の中 で、男	とえた性 教育をこ なうこ	子ども の発達階 段をふま	教師自身 が男女平 等の意	いる立 場や女 性を増 やして	校長や 教頭な ど役職 のあ	めるこ と	等教育 の理解 と協力 を深	者等 の大人 が男女 平	P T A など を通じ 、保護	その他	わから ない	合計
総数		483	28 5.8	146 30.2	314 65.0	221 45.8	107 22.2	217 44.9	85 17.6	112 23.2	18 3.7	28 5.8	1276 264.2												
性別	女性	294	14 4.8	90 30.6	199 67.7	134 45.6	74 25.2	135 45.9	55 18.7	60 20.4	7 2.4	16 5.4	784 266.7												
	男性	183	13 7.1	56 30.6	110 60.1	85 46.4	32 17.5	80 43.7	30 16.4	50 27.3	11 6.0	11 6.0	478 261.2												
	無回答	6	1 16.7	0 0.0	5 83.3	2 33.3	1 16.7	2 33.3	0 0.0	2 33.3	0 0.0	1 16.7	14 233.3												
年齢 (女性)	20代	30	4 13.3	6 20.0	23 76.7	13 43.3	6 20.0	10 33.3	9 30.0	3 10.0	1 3.3	3 10.0	78 260.0												
	30代	68	3 4.4	25 36.8	43 63.2	29 42.6	16 23.5	34 50.0	17 25.0	11 16.2	2 2.9	3 4.4	183 269.1												
	40代	57	2 3.5	16 28.1	35 61.4	27 47.4	15 26.3	26 45.6	7 12.3	13 22.8	1 1.8	2 3.5	144 252.6												
	50代	59	3 5.1	20 33.9	38 64.4	29 49.2	14 23.7	33 55.9	12 20.3	13 22.0	0 0.0	2 3.4	164 278.0												
	60代	51	1 2.0	16 31.4	37 72.5	23 45.1	15 29.4	22 43.1	5 9.8	11 21.6	2 3.9	4 7.8	136 266.7												
	70代以上	29	1 3.4	7 24.1	23 79.3	13 44.8	8 27.6	10 34.5	5 17.2	9 31.0	1 3.4	2 6.9	79 272.4												
年齢 (男性)	20代	20	1 5.0	8 40.0	12 60.0	5 25.0	6 30.0	10 50.0	6 30.0	4 20.0	2 10.0	1 5.0	55 275.0												
	30代	36	1 2.8	7 19.4	16 44.4	18 50.0	4 11.1	11 30.6	9 25.0	6 16.7	4 11.1	4 11.1	80 222.2												
	40代	30	0 0.0	7 23.3	21 70.0	12 40.0	4 13.3	15 50.0	3 10.0	4 13.3	2 6.7	3 10.0	71 236.7												
	50代	39	4 10.3	20 51.3	25 64.1	24 61.5	5 12.8	15 38.5	3 7.7	12 30.8	1 2.6	2 5.1	111 284.6												
	60代	38	4 10.5	11 28.9	21 55.3	18 47.4	7 18.4	20 52.6	7 18.4	16 42.1	2 5.3	0 0.0	106 278.9												
	70代以上	20	3 15.0	3 15.0	15 75.0	8 40.0	6 30.0	9 45.0	2 10.0	8 40.0	0 0.0	1 5.0	55 275.0												

6 人権(DV・セクハラ)について

問12 あなたは、ドメスティック・バイオレンスという言葉の意味を知っていますか。

審議会の見解

全体では、前回調査と比較して「知っている」が21.3ポイント増加し83.8%で最も高く、「聞いたことがある(9.3%)」を合わせる93.1%となり、社会的に認知されていると判断しても良いだろう。

年齢別では、50代以上の認知度が前回調査より大幅に上がったことから、意識啓発の効果だと思われる。

		知っている	聞いたことはあるが知らない	まったく知らない	無回答	合計
全体		414 83.8	46 9.3	28 5.7	6 1.2	494 100.0
全体(14)		62.5	19.7	17.8	-	100.0
性別	女性	255 83.9	23 7.6	20 6.6	6 2.0	304 100.0
	男性	155 84.2	22 12.0	7 3.8	0 0.0	184 100.0
	無回答	4 66.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0	6 100.0
年齢 (女性)	20代	28 90.3	1 3.2	1 3.2	1 3.2	31 100.0
	30代	66 94.3	2 2.9	2 2.9	0 0.0	70 100.0
	40代	50 87.7	5 8.8	2 3.5	0 0.0	57 100.0
	50代	57 91.9	2 3.2	3 4.8	0 0.0	62 100.0
	60代	39 75.0	9 17.3	3 5.8	1 1.9	52 100.0
	70代以上	15 46.9	4 12.5	9 28.1	4 12.5	32 100.0
年齢 (男性)	20代	19 95.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0	20 100.0
	30代	34 94.4	2 5.6	0 0.0	0 0.0	36 100.0
	40代	29 93.5	2 6.5	0 0.0	0 0.0	31 100.0
	50代	37 94.9	2 5.1	0 0.0	0 0.0	39 100.0
	60代	28 73.7	8 21.1	2 5.3	0 0.0	38 100.0
	70代以上	8 40.0	7 35.0	5 25.0	0 0.0	20 100.0

問13 これまでに、あなたの恋人や配偶者(事実婚や別居中、離婚後を含む)から、身体的・精神的・性的・経済的暴力を受けたことがありますか。

審議会の見解

年齢別では、女性の20代と70代だけが「何度もあった」が「1、2度あった」を上回る。特に20代は「何度もある」が16.1%と最も高い。

		何度もあった	1,2度あった	まったくない	無回答	合計
全体		37 7.5	59 11.9	382 77.3	16 3.2	494 100.0
性別	女性	31 10.2	47 15.5	215 70.7	11 3.6	304 100.0
	男性	6 3.3	12 6.5	161 87.5	5 2.7	184 100.0
	無回答	0 0.0	0 0.0	6 100.0	0 0.0	6 100.0
年齢 (女性)	20代	5 16.1	2 6.5	22 71.0	2 6.5	31 100.0
	30代	6 8.6	11 15.7	53 75.7	0 0.0	70 100.0
	40代	7 12.3	13 22.8	35 61.4	2 3.5	57 100.0
	50代	2 3.2	10 16.1	50 80.6	0 0.0	62 100.0
	60代	7 13.5	9 17.3	34 65.4	2 3.8	52 100.0
	70代以上	4 12.5	2 6.3	21 65.6	5 15.6	32 100.0
年齢 (男性)	20代	0 0.0	0 0.0	19 95.0	1 5.0	20 100.0
	30代	2 5.6	0 0.0	34 94.4	0 0.0	36 100.0
	40代	1 3.2	5 16.1	24 77.4	1 3.2	31 100.0
	50代	1 2.6	3 7.7	35 89.7	0 0.0	39 100.0
	60代	1 2.6	3 7.9	33 86.8	1 2.6	38 100.0
	70代以上	1 5.0	1 5.0	16 80.0	2 10.0	20 100.0

13 - 1 問13で「1」または「2」と回答した方におたずねします。

どのような暴力を受けたことがありますか。(複数回答)

審議会の見解

全体では、前回調査と比較して、大きな変化は見られなかったが、各選択肢の数値が上がっていることから、より深刻になったと考えられる。

		実回答者数	実家や友人とつきあうのを制限する	外出や電話・手紙を細かくチェックする	命令するような口調でものを言う	家計簿の使いみちを細かく報告させる	病気で床にさせている時でも、家事をせ	だれのおかげで、お前は食べられるんだ」と言う	「だれのおかげで、お前は食べられるんだ」と言う	同乗している時に、乱暴な運転をして怖がらせる	殴るそぶりやものを投げるふりをしてあなたをおどかさす	平手でうつ	あざができるほど、あなたをなぐる	骨折したり、鼓膜が破れたりするほどの暴力をふるう	気がすまないのに性行為を強要された	避妊に協力しない	合計
全体	90	23	20	40	9	34	28	16	27	16	14	4	25	10	266		
		25.6	22.2	44.4	10.0	37.8	31.1	17.8	30.0	17.8	15.6	4.4	27.8	11.1	295.6		
全体(14)		17.5	15.7	40.3	14.1	29.5	17.6	13.2	16.5	13.2	7.1	2.2	20.6	12.8	220.3		
性別	女性	73	17	12	31	8	31	26	16	24	16	13	4	24	10	232	
			23.3	16.4	42.5	11.0	42.5	35.6	21.9	32.9	21.9	17.8	5.5	32.9	13.7	317.8	
	男性	17	6	8	9	1	3	2	0	3	0	1	0	1	0	34	
			35.3	47.1	52.9	5.9	17.6	11.8	0.0	17.6	0.0	5.9	0.0	5.9	0.0	200.0	
年齢(女性)	20代	6	3	2	4	1	4	2	2	3	1	0	0	1	3	26	
			50.0	33.3	66.7	16.7	66.7	33.3	33.3	50.0	16.7	0.0	0.0	16.7	50.0	433.3	
	30代	16	2	2	5	2	5	3	3	4	2	3	1	4	3	39	
			12.5	12.5	31.3	12.5	31.3	18.8	18.8	25.0	12.5	18.8	6.3	25.0	18.8	243.8	
	40代	19	5	3	7	2	4	7	7	9	4	3	2	7	3	63	
			26.3	15.8	36.8	10.5	21.1	36.8	36.8	47.4	21.1	15.8	10.5	36.8	15.8	331.6	
	50代	11	1	1	6	3	5	6	1	2	2	2	0	5	1	35	
		9.1	9.1	54.5	27.3	45.5	54.5	9.1	18.2	18.2	18.2	0.0	45.5	9.1	318.2		
	60代	15	2	1	6	0	8	3	3	3	5	4	1	5	0	41	
			13.3	6.7	40.0	0.0	53.3	20.0	20.0	20.0	33.3	26.7	6.7	33.3	0.0	273.3	
	70代以上	6	4	3	3	0	5	5	0	3	2	1	0	2	0	28	
			66.7	50.0	50.0	0.0	83.3	83.3	0.0	50.0	33.3	16.7	0.0	33.3	0.0	466.7	
年齢(男性)	20代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	30代	2	1	1	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	5	
			50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	250.0	
	40代	5	3	3	3	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	13	
			60.0	60.0	60.0	0.0	20.0	20.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	260.0	
50代	4	0	1	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	6		
		0.0	25.0	100.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	150.0		
60代	3	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3		
		33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0		
70代以上	3	1	2	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	7		
		33.3	66.7	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	233.3		

13 - 2 問13で「1」または「2」と回答した方におたずねします。

あなたは、暴力を受けたとき、誰(どこ)に相談しましたか。(複数回答)

審議会の見解

全体では、相談相手として「家族・親戚」「友人・知人」など身近な人が多く、公的機関への相談はほとんど無いことがわかった。また「相談しようと思わなかった」が42.6%で最も高いことから、相談する気力さえ奪われているとも考えられ、重く受け止めるべき結果である。

13 - 3 問13 - (2)で、「17」または「18」と回答した方におたずねします。

その理由は、何ですか。(複数回答)

審議会の見解

全体では「むだだと思った」が34.4%と高く、今後の取り組みを考える上で考慮しなければならない結果だと思う。「相談すればなんとかなる」と思えるような啓発や取り組みをしなければならない。また、「自分さえ我慢すれば」が高いことも、被害者が相談しづらい社会環境や加害者に抑圧されている深刻な状況などの結果だと思われる。

		実回答者数	自分の家族・親戚	相手の家族・親戚	友人・知人	警察	市役所の窓口	ミュー いしがせ相談室	配偶者暴力相談支援センター	病院	家庭裁判所	弁護士
全体		94	23 24.5	7 7.4	26 27.7	1 1.1	1 1.1	1 1.1	1 1.1	4 4.3	2 2.1	2 2.1
性別	女性	77	18 23.4	6 7.8	21 27.3	1 1.3	1 1.3	1 1.3	1 1.3	4 5.2	2 2.6	2 2.6
	男性	17	5 29.4	1 5.9	5 29.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年齢 (女性)	20代	7	3 42.9	1 14.3	4 57.1	1 14.3	0 0.0	1 14.3	0 0.0	2 28.6	0 0.0	0 0.0
	30代	17	5 29.4	0 0.0	8 47.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40代	20	4 20.0	2 10.0	6 30.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0
	50代	12	2 16.7	0 0.0	2 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	60代	15	2 13.3	2 13.3	0 0.0	0 0.0	1 6.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 6.7	1 6.7
	70代以上	6	2 33.3	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7
年齢 (男性)	20代	0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	2	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40代	6	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	50代	3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	60代	3	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	70代以上	3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

医師・カウンセラー	民間の相談機関	民生委員	人権擁護委員	学校関係者	その他	相談しなかった	相談しようと思わなかった	合計
2	0	0	0	0	1	17	40	128
2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	18.1	42.6	136.2
2	0	0	0	0	1	16	32	108
2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	20.8	41.6	140.3
0	0	0	0	0	0	1	8	20
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	47.1	117.6
1	0	0	0	0	0	0	2	15
14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	214.3
0	0	0	0	0	0	3	6	23
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.6	35.3	135.3
0	0	0	0	0	1	3	9	26
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	15.0	45.0	130.0
0	0	0	0	0	0	6	4	14
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	33.3	116.7
0	0	0	0	0	0	3	8	18
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	53.3	120.0
1	0	0	0	0	0	1	3	12
16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	50.0	200.0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
0	0	0	0	0	0	0	0	4
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	200.0
0	0	0	0	0	0	1	3	7
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	50.0	116.7
0	0	0	0	0	0	0	3	3
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
0	0	0	0	0	0	0	0	3
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
0	0	0	0	0	0	0	2	3
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	100.0

		実回答者数	どこ(だれ)に相談してよいかわからなかったから	恥ずかしくてだれにも言えなかったから	相談してもむだだと思ったから	相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けると思ったから	加害者に「誰にも言うな」とおどされたから	相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思ったから	自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思ったから	世間体が悪いから	他人を巻き込みたくなかったから	他人に知られると、これまで通りのつき合くなると思っただから	そのことについて思い出さなくもなかったから	自分にも悪いところがあると思ったから
全体		61	5 8.2	6 9.8	21 34.4	2 3.3	1 1.6	1 1.6	18 29.5	1 1.6	7 11.5	3 4.9	2 3.3	13 21.3
性別	女性	49	4 8.2	4 8.2	17 34.7	2 4.1	1 2.0	1 2.0	14 28.6	1 2.0	7 14.3	3 6.1	2 4.1	10 20.4
	男性	12	1 8.3	2 16.7	4 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 25.0
年齢 (女性)	20代	2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	9	0 0.0	3 33.3	3 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 22.2	0 0.0	3 33.3	2 22.2	0 0.0	2 22.2
	40代	11	1 9.1	1 9.1	5 45.5	0 0.0	1 9.1	0 0.0	4 36.4	0 0.0	2 18.2	1 9.1	1 9.1	3 27.3
	50代	9	1 11.1	0 0.0	2 22.2	1 11.1	0 0.0	1 11.1	4 44.4	0 0.0	2 22.2	0 0.0	0 0.0	1 11.1
	60代	12	1 8.3	0 0.0	5 41.7	1 8.3	0 0.0	0 0.0	3 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 16.7
	70代以上	6	1 16.7	0 0.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7	2 33.3
年齢 (男性)	20代	0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40代	5	0 0.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0
	50代	3	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	60代	1	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	70代以上	3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7

相手の行為は愛情の表現だと思ったから	相談するほどのことではないと思ったから	その他	合計
0	23	3	106
0.0	37.7	4.9	173.8
0	20	2	88
0.0	40.8	4.1	179.6
0	3	1	18
0.0	25.0	8.3	150.0
0	2	0	2
0.0	100.0	0.0	100.0
0	3	0	18
0.0	33.3	0.0	200.0
0	5	0	24
0.0	45.5	0.0	218.2
0	5	0	17
0.0	55.6	0.0	188.9
0	5	1	18
0.0	41.7	8.3	150.0
0	0	1	9
0.0	0.0	16.7	150.0
0	0	0	0
0.0	0.0	0.0	0.0
0	0	0	0
0.0	0.0	0.0	0.0
0	0	1	7
0.0	0.0	20.0	140.0
0	1	0	3
0.0	33.3	0.0	100.0
0	0	0	1
0.0	0.0	0.0	100.0
0	2	0	7
0.0	66.7	0.0	233.3

問14 あなたは、セクシュアル・ハラスメント(セクハラ・性的ないやがらせ)の経験がありますか。
(複数回答)

審議会の見解

全体では、回答者の属性に女性が多いことから、被害者は圧倒的に女性であり、「性的冗談」「年齢や体型について」が特に多かった。

		実回答者数	性的な冗談、からかいや質問をされた	年齢やからだのことで不愉快な意見や冗談を言われた	意図的に性的なうわさを流された	又ード写真等を見せられたり、不愉快な視線をおくられた	性的含みのある手紙、電話、メール等を受けた	食事や交際等を執拗に誘われた	性的関係の誘いを受けた	さわる、抱きつくなどの肉体的接触をされた	宴席で、お酌、デュエット、ダンスなどを強要された	結婚予定や出産予定をたびたび聞かれた	結婚すること、しないことなどをさらに話題にされた
全体	227	70 30.8	72 31.7	4 1.8	10 4.4	27 11.9	15 6.6	14 6.2	55 24.2	45 19.8	20 8.8	20 8.8	
全体(14)	-	37.5	-	-	16.6	29.7	15.8	13.3	35.3	-	-	-	
性別	女性	163	59 36.2	57 35.0	3 1.8	9 5.5	26 16.0	13 8.0	13 8.0	51 31.3	41 25.2	18 11.0	16 9.8
	男性	62	10 16.1	14 22.6	1 1.6	1 1.6	1 1.6	2 3.2	1 1.6	4 6.5	4 6.5	2 3.2	4 6.5
	無回答	2	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年齢(女性)	20代	24	10 41.7	8 33.3	2 8.3	1 4.2	6 25.0	3 12.5	3 12.5	12 50.0	6 25.0	4 16.7	3 12.5
	30代	47	18 38.3	16 34.0	1 2.1	3 6.4	3 6.4	5 10.6	3 6.4	13 27.7	10 21.3	10 21.3	9 19.1
	40代	39	19 48.7	15 38.5	0 0.0	3 7.7	10 25.6	3 7.7	5 12.8	13 33.3	12 30.8	4 10.3	4 10.3
	50代	27	8 29.6	14 51.9	0 0.0	1 3.7	3 11.1	2 7.4	2 7.4	7 25.9	9 33.3	0 0.0	0 0.0
	60代	18	4 22.2	4 22.2	0 0.0	1 5.6	2 11.1	0 0.0	0 0.0	4 22.2	3 16.7	0 0.0	0 0.0
	70代以上	8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0
年齢(男性)	20代	3	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	19	3 15.8	4 21.1	0 0.0	0 0.0	1 5.3	0 0.0	0 0.0	3 15.8	2 10.5	1 5.3	3 15.8
	40代	10	1 10.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0
	50代	15	2 13.3	5 33.3	1 6.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	60代	9	1 11.1	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0
	70代以上	6	1 16.7	1 16.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7

その他	わからない	合計
7	65	404
3.1	28.6	178.0
-	-	148.2
6	29	325
3.7	17.8	199.4
1	35	76
1.6	56.5	122.6
0	1	3
0.0	50.0	150.0
0	4	59
0.0	16.7	245.8
2	8	92
4.3	17.0	195.7
2	5	91
5.1	12.8	233.3
1	3	50
3.7	11.1	185.2
1	6	25
5.6	33.3	138.9
0	3	8
0.0	37.5	100.0
0	1	6
0.0	33.3	200.0
1	11	26
5.3	57.9	136.8
0	7	12
0.0	70.0	120.0
0	8	16
0.0	53.3	106.7
0	6	9
0.0	66.7	100.0
0	2	7
0.0	33.3	116.7

7 地域活動について

問15 あなたは、この1年間に、仕事や学校以外でどのような活動に参加しましたか。また、今後、どのような活動に参加したいと思っていますか。(複数回答)

(1) この1年間に参加したことがある活動

審議会の見解

性別・年齢別では「地域活動」「趣味等の活動」が上位を占めるが、20・30代の男性は「どれにも参加していない」が50%を超えている。さらに、30・40代の女性に限っては、子育て中ということもあるのか「PTA活動」が大きな割合を占めている。

	実 回 答 者 数	自 治 会 や 地 域 活 動	保 育 園 ・ 学 校 の P T A の 活 動	子 ど も 会 や ス ポ ー ツ の 活 動	趣 味 や ス ポ ー ツ の 活 動	地 域 の 仲 間 同 士 集 ま っ て の 強 会 や 研 究 会	環 境 問 題 、 サ イ ク ル な ど の 消 費 者 問 題 、 市 民 活 動	高 齢 者 や 障 害 者 の 介 護 ア ク ティ ビ ティ ー	審 議 会 、 委 員 会 な ど の 政 策 決 定 に か か わ る 活 動	そ の 他	ど れ に も 参 加 し て い な い	合 計	
全体	401	172 42.9	65 16.2	33 8.2	140 34.9	26 6.5	49 12.2	24 6.0	11 2.7	11 2.7	118 29.4	649 161.8	
性別	女性	249	109 43.8	56 22.5	19 7.6	87 34.9	15 6.0	27 10.8	18 7.2	5 2.0	5 2.0	71 28.5	412 165.5
	男性	148	59 39.9	7 4.7	13 8.8	51 34.5	10 6.8	20 13.5	5 3.4	6 4.1	6 4.1	47 31.8	224 151.4
	無回答	4	4 100.0	2 50.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	13 325.0
年齢 (女性)	20代	28	7 25.0	3 10.7	1 3.6	8 28.6	0 0.0	1 3.6	5 17.9	1 3.6	0 0.0	10 35.7	36 128.6
	30代	61	25 41.0	22 36.1	6 9.8	12 19.7	2 3.3	3 4.9	1 1.6	1 1.6	1 1.6	19 31.1	92 150.8
	40代	55	24 43.6	23 41.8	7 12.7	21 38.2	4 7.3	2 3.6	3 5.5	2 3.6	0 0.0	16 29.1	102 185.5
	50代	51	24 47.1	5 9.8	3 5.9	21 41.2	5 9.8	8 15.7	5 9.8	0 0.0	2 3.9	15 29.4	88 172.5
	60代	37	23 62.2	2 5.4	2 5.4	17 45.9	3 8.1	11 29.7	2 5.4	1 2.7	1 2.7	7 18.9	69 186.5
	70代以上	17	6 35.3	1 5.9	0 0.0	8 47.1	1 5.9	2 11.8	2 11.8	0 0.0	1 5.9	4 23.5	25 147.1
年齢 (男性)	20代	14	1 7.1	0 0.0	1 7.1	5 35.7	0 0.0	1 7.1	0 0.0	0 0.0	1 7.1	7 50.0	16 114.3
	30代	33	8 24.2	0 0.0	1 3.0	6 18.2	2 6.1	3 9.1	0 0.0	0 0.0	1 3.0	18 54.5	39 118.2
	40代	26	10 38.5	2 7.7	5 19.2	9 34.6	2 7.7	3 11.5	0 0.0	0 0.0	4 15.4	7 26.9	42 161.5
	50代	27	13 48.1	2 7.4	2 7.4	11 40.7	0 0.0	5 18.5	2 7.4	0 0.0	0 0.0	6 22.2	41 151.9
	60代	33	17 51.5	3 9.1	4 12.1	14 42.4	5 15.2	6 18.2	2 6.1	6 18.2	0 0.0	8 24.2	65 197.0
	70代以上	15	10 66.7	0 0.0	0 0.0	6 40.0	1 6.7	2 13.3	1 6.7	0 0.0	0 0.0	1 6.7	21 140.0

(2) 現在参加しているものも含めて、今後参加したいと思う活動(複数回答)

審議会の見解

全体では「趣味等の活動」が 54.6%で最も高い。

性別では、男性で「地域活動」や「審議会等の参加」が、女性と比較して大きな割合を占めている。

	実回答者数	自治会やコミュニティなどの地域活動	保育園・幼稚園のPTA活動	子ども会やスポーツ少年団等の指導や世話	趣味やスポーツの活動	地域の仲間同士集まって行う勉強会や研究会	環境問題、消費者問題、リサイクルなどの市民活動	高齢者や障害者の介護・ボランティア	審議会、委員会などの政策決定にかかわる活動	その他	思われないにも参加したい	どれにも参加したい	合計
全体	392	120 30.6	41 10.5	42 10.7	214 54.6	55 14.0	89 22.7	53 13.5	28 7.1	9 2.3	68 17.3	719 183.4	
性別	女性	236 28.4	31 13.1	18 7.6	139 58.9	33 14.0	49 20.8	38 16.1	8 3.4	7 3.0	41 17.4	431 182.6	
	男性	152 34.2	10 6.6	23 15.1	72 47.4	21 13.8	40 26.3	13 8.6	19 12.5	2 1.3	27 17.8	279 183.6	
	無回答	4 25.0	0 0.0	1 25.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	9 225.0	
年齢(女性)	20代	26 7.7	2 7.7	2 7.7	18 69.2	1 3.8	4 15.4	2 7.7	3 11.5	0 0.0	5 19.2	39 150.0	
	30代	63 31.7	21 33.3	8 12.7	35 55.6	7 11.1	11 17.5	9 14.3	1 1.6	2 3.2	8 12.7	122 193.7	
	40代	52 21.2	7 13.5	6 11.5	29 55.8	5 9.6	10 19.2	6 11.5	3 5.8	1 1.9	12 23.1	90 173.1	
	50代	49 26.5	1 2.0	1 2.0	30 61.2	10 20.4	12 24.5	10 20.4	0 0.0	0 0.0	9 18.4	86 175.5	
	60代	32 53.1	0 0.0	1 3.1	22 68.8	10 31.3	11 34.4	10 31.3	1 3.1	2 6.3	4 12.5	78 243.8	
	70代以上	14 28.6	0 0.0	0 0.0	5 35.7	0 0.0	1 7.1	1 7.1	0 0.0	2 14.3	3 21.4	16 114.3	
年齢(男性)	20代	17 11.8	2 11.8	3 17.6	11 64.7	1 5.9	3 17.6	1 5.9	2 11.8	1 5.9	5 29.4	31 182.4	
	30代	32 25.0	3 9.4	3 9.4	11 34.4	3 9.4	8 25.0	2 6.3	3 9.4	0 0.0	9 28.1	50 156.3	
	40代	25 36.0	1 4.0	6 24.0	13 52.0	3 12.0	7 28.0	2 8.0	4 16.0	1 4.0	3 12.0	49 196.0	
	50代	31 38.7	1 3.2	2 6.5	12 38.7	2 6.5	10 32.3	4 12.9	2 6.5	0 0.0	6 19.4	51 164.5	
	60代	33 48.5	2 6.1	7 21.2	18 54.5	8 24.2	8 24.2	2 6.1	6 18.2	0 0.0	3 9.1	70 212.1	
	70代以上	14 35.7	1 7.1	2 14.3	7 50.0	4 28.6	4 28.6	2 14.3	2 14.3	0 0.0	1 7.1	28 200.0	

審議会の見解(総論)

「(1) 過去1年」と「(2) 今後」を比較すると、「地域活動」が 12.3 ポイント減少しているのに対し、「趣味の活動」は 19.7 ポイントと大きく増加している。この傾向は若い世代に限ったことではなく、どの世代でも見受けられることである。

8 老後の生活について

問16 あなたは、普段から高齢者の介護をする場合に、家庭内の分担はどのようにするとよいと思いますか。

審議会の見解

全体・性別・年齢別とも「男女が共同」が最も高く 80%を超えている。子育てと違って、介護については平等意識が高い。

		主として女性が受けもつ方がよい	男女が共同して受けもつ方がよい	主として男性が受けもつ方がよい	その他	わからない	無回答	合計
全体		21 4.3	429 86.8	1 0.2	14 2.8	21 4.3	8 1.6	494 100.0
性別	女性	10 3.3	274 90.1	0 0.0	7 2.3	6 2.0	7 2.3	304 100.0
	男性	11 6.0	150 81.5	1 0.5	7 3.8	14 7.6	1 0.5	184 100.0
	無回答	0 0.0	5 83.3	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	6 100.0
年齢 (女性)	20代	1 3.2	27 87.1	0 0.0	2 6.5	1 3.2	0 0.0	31 100.0
	30代	1 1.4	67 95.7	0 0.0	1 1.4	0 0.0	1 1.4	70 100.0
	40代	4 7.0	49 86.0	0 0.0	1 1.8	3 5.3	0 0.0	57 100.0
	50代	2 3.2	58 93.5	0 0.0	2 3.2	0 0.0	0 0.0	62 100.0
	60代	2 3.8	45 86.5	0 0.0	1 1.9	0 0.0	4 7.7	52 100.0
	70代以上	0 0.0	28 87.5	0 0.0	0 0.0	2 6.3	2 6.3	32 100.0
年齢 (男性)	20代	0 0.0	17 85.0	0 0.0	1 5.0	2 10.0	0 0.0	20 100.0
	30代	2 5.6	27 75.0	0 0.0	4 11.1	3 8.3	0 0.0	36 100.0
	40代	2 6.5	27 87.1	0 0.0	0 0.0	2 6.5	0 0.0	31 100.0
	50代	5 12.8	29 74.4	0 0.0	0 0.0	5 12.8	0 0.0	39 100.0
	60代	1 2.6	34 89.5	1 2.6	0 0.0	2 5.3	0 0.0	38 100.0
	70代以上	1 5.0	16 80.0	0 0.0	2 10.0	0 0.0	1 5.0	20 100.0

問17 あなたご自身が介護が必要になったときは、どなたに世話してほしいと思いますか。

審議会の見解

全体では「配偶者」や「自宅や施設での福祉サービスの利用」が上位を占めている。
 性別では、男性は「配偶者」が59.8%で圧倒的に高いのに対し、女性は「配偶者(28.9%)」
 と「サービスの利用(自宅:28.9% 施設:25.7%)」が拮抗している。
 年齢別では、男性はどの世代も「配偶者」が50%を超えているが、女性はどの世代も
 50%を超えていない。さらに、女性は世代が上がるほど「配偶者」を望む比率が小さく
 なり、「福祉サービス」の比率が大きくなる。これは、女性が介護される側になった時
 には、すでに「配偶者」と死別しているという現実が反映されているのではないかと思
 われる。

		配偶者	娘	息子	息子の妻	娘の夫	福祉サービスで受けられる	自宅	病院・老人ホームなどの施設	その他	無回答	合計
全体		199 40.3	47 9.5	4 0.8	3 0.6	0 0.0	116 23.5	110 22.3	12 2.4	3 0.6	494 100.0	
性別	女性	88 28.9	40 13.2	2 0.7	2 0.7	0 0.0	88 28.9	78 25.7	5 1.6	1 0.3	304 100.0	
	男性	110 59.8	6 3.3	2 1.1	1 0.5	0 0.0	28 15.2	29 15.8	7 3.8	1 0.5	184 100.0	
	無回答	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 50.0	0 0.0	1 16.7	6 100.0	
年齢 (女性)	20代	13 41.9	7 22.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 19.4	4 12.9	1 3.2	0 0.0	31 100.0	
	30代	30 42.9	6 8.6	1 1.4	0 0.0	0 0.0	15 21.4	16 22.9	1 1.4	1 1.4	70 100.0	
	40代	13 22.8	8 14.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	16 28.1	20 35.1	0 0.0	0 0.0	57 100.0	
	50代	10 16.1	7 11.3	1 1.6	0 0.0	0 0.0	29 46.8	13 21.0	2 3.2	0 0.0	62 100.0	
	60代	14 26.9	4 7.7	0 0.0	1 1.9	0 0.0	16 30.8	16 30.8	1 1.9	0 0.0	52 100.0	
	70代以上	8 25.0	8 25.0	0 0.0	1 3.1	0 0.0	6 18.8	9 28.1	0 0.0	0 0.0	32 100.0	
年齢 (男性)	20代	11 55.0	0 0.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0	3 15.0	2 10.0	3 15.0	0 0.0	20 100.0	
	30代	19 52.8	3 8.3	0 0.0	1 2.8	0 0.0	5 13.9	6 16.7	2 5.6	0 0.0	36 100.0	
	40代	18 58.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	8 25.8	5 16.1	0 0.0	0 0.0	31 100.0	
	50代	27 69.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 10.3	7 17.9	1 2.6	0 0.0	39 100.0	
	60代	24 63.2	2 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 10.5	8 21.1	0 0.0	0 0.0	38 100.0	
	70代以上	11 55.0	1 5.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0	4 20.0	1 5.0	1 5.0	1 5.0	20 100.0	

問18 今後、男性が女性とともに介護に参加していくためには、どのようなことが重要になると思いますか。(複数回答)

審議会の見解

全体では「男性の意識改革」が62.8%で最も高いが、回答は分散している。

性別では、女性は「男性の意識改革」が68.9%で最も高く、男性は「男性の意識改革(53.6%)」と「介護休暇制度の利用(54.1%)」が拮抗している。この結果より、女性は、男性の介護に対する「共同で行う」という意識がまだ低いと感じており、男性は、介護を共同で行う意識は十分あり、制度さえ利用しやすくなれば介護に参加できると考えていると捉えることもできる。

	実回答者数	男性の意識改革	介護休暇制度の利用	男性の意識改革	男性の意識改革	男性の意識改革	男性の意識改革	男性の意識改革	男性の意識改革	男性の意識改革	男性の意識改革	男性の意識改革	
全体	487	237	168	92	306	120	214	160	8	16	1321	271.3	
性別	女性	299	138	99	46	206	70	151	100	2	9	821	274.6
	男性	183	99	68	46	98	50	62	58	6	6	493	269.4
	無回答	5	0	1	0	2	0	1	2	0	1	7	140.0
年齢(女性)	20代	31	13	12	6	20	6	17	10	2	0	86	277.4
	30代	70	49	32	7	48	10	25	23	0	2	196	280.0
	40代	57	25	21	9	40	8	29	25	0	3	160	280.7
	50代	62	28	20	8	44	15	37	22	0	0	174	280.6
	60代	49	13	11	11	40	15	30	11	0	2	133	271.4
	70代以上	30	10	3	5	14	16	13	9	0	2	72	240.0
年齢(男性)	20代	20	14	10	8	7	5	4	8	1	1	58	290.0
	30代	36	21	15	7	14	4	13	13	2	2	91	252.8
	40代	31	16	12	5	17	4	11	12	2	1	80	258.1
	50代	39	25	16	7	22	13	10	12	1	2	108	276.9
	60代	38	15	11	14	28	18	13	9	0	0	108	284.2
	70代以上	19	8	4	5	10	6	11	4	0	0	48	252.6

9 男女共同参画行政について

問19 あなたは、これらの言葉の意味を知っていますか。

(1) 女性差別撤廃条約

審議会の見解

全体では「よく知っている」「ある程度知っている」が前回調査より減少し、「知らない」が増した。

性別では「知らない」が女性(38.8%)を男性(28.3%)が10.5ポイント上回っており、男性の方が認知度が高い。

		よく知っている	ある程度知っている	聞いた事がある	知らない	無回答	合計
全体		13 2.6	104 21.1	187 37.9	170 34.4	20 4.0	494 100.0
全体(14)		6.9	27.9	31.1	34.1	-	100.0
性別	女性	6 2.0	63 20.7	101 33.2	118 38.8	16 5.3	304 100.0
	男性	7 3.8	38 20.7	84 45.7	52 28.3	3 1.6	184 100.0
	無回答	0 0.0	3 50.0	2 33.3	0 0.0	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	2 6.5	9 29.0	9 29.0	11 35.5	0 0.0	31 100.0
	30代	1 1.4	11 15.7	29 41.4	29 41.4	0 0.0	70 100.0
	40代	0 0.0	6 10.5	19 33.3	32 56.1	0 0.0	57 100.0
	50代	1 1.6	11 17.7	16 25.8	31 50.0	3 4.8	62 100.0
	60代	1 1.9	18 34.6	19 36.5	8 15.4	6 11.5	52 100.0
	70代以上	1 3.1	8 25.0	9 28.1	7 21.9	7 21.9	32 100.0
年齢 (男性)	20代	1 5.0	6 30.0	10 50.0	3 15.0	0 0.0	20 100.0
	30代	0 0.0	1 2.8	21 58.3	14 38.9	0 0.0	36 100.0
	40代	1 3.2	6 19.4	11 35.5	13 41.9	0 0.0	31 100.0
	50代	1 2.6	12 30.8	16 41.0	10 25.6	0 0.0	39 100.0
	60代	4 10.5	11 28.9	14 36.8	7 18.4	2 5.3	38 100.0
	70代以上	0 0.0	2 10.0	12 60.0	5 25.0	1 5.0	20 100.0

(2) 男女共同参画社会基本法

審議会の見解

全体では、前回調査より「知らない」が9.7ポイント減少し、「よく知っている」～「聞いたことがある」が微増した。

		よく知っている	ある程度知っている	聞いた事がある	知らない	無回答	合計
全体		24 4.9	102 20.6	177 35.8	172 34.8	19 3.8	494 100.0
全体(14)		4.2	19.9	31.3	44.5	-	100.0
性別	女性	12 3.9	56 18.4	108 35.5	115 37.8	13 4.3	304 100.0
	男性	12 6.5	44 23.9	67 36.4	56 30.4	5 2.7	184 100.0
	無回答	0 0.0	2 33.3	2 33.3	1 16.7	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	0 0.0	4 12.9	12 38.7	15 48.4	0 0.0	31 100.0
	30代	4 5.7	6 8.6	23 32.9	37 52.9	0 0.0	70 100.0
	40代	1 1.8	8 14.0	28 49.1	20 35.1	0 0.0	57 100.0
	50代	3 4.8	11 17.7	23 37.1	23 37.1	2 3.2	62 100.0
	60代	3 5.8	21 40.4	14 26.9	11 21.2	3 5.8	52 100.0
	70代以上	1 3.1	6 18.8	8 25.0	9 28.1	8 25.0	32 100.0
年齢 (男性)	20代	0 0.0	10 50.0	6 30.0	4 20.0	0 0.0	20 100.0
	30代	0 0.0	2 5.6	12 33.3	21 58.3	1 2.8	36 100.0
	40代	2 6.5	6 19.4	17 54.8	6 19.4	0 0.0	31 100.0
	50代	5 12.8	11 28.2	12 30.8	11 28.2	0 0.0	39 100.0
	60代	5 13.2	11 28.9	10 26.3	9 23.7	3 7.9	38 100.0
	70代以上	0 0.0	4 20.0	10 50.0	5 25.0	1 5.0	20 100.0

(3) 男女雇用機会均等法

審議会の見解

全体では「よく知っている(22.7%)」と「ある程度知っている(48.0%)」を合わせて70.7%を占め、認知度は高いと思われる。

		よく知っている	ある程度知っている	聞いた事がある	知らない	無回答	合計
全体		112 22.7	237 48.0	104 21.1	28 5.7	13 2.6	494 100.0
性別	女性	59 19.4	142 46.7	75 24.7	19 6.3	9 3.0	304 100.0
	男性	53 28.8	92 50.0	28 15.2	8 4.3	3 1.6	184 100.0
	無回答	0 0.0	3 50.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	3 9.7	23 74.2	4 12.9	1 3.2	0 0.0	31 100.0
	30代	12 17.1	32 45.7	21 30.0	5 7.1	0 0.0	70 100.0
	40代	14 24.6	31 54.4	10 17.5	2 3.5	0 0.0	57 100.0
	50代	15 24.2	23 37.1	18 29.0	5 8.1	1 1.6	62 100.0
	60代	10 19.2	24 46.2	13 25.0	3 5.8	2 3.8	52 100.0
	70代以上	5 15.6	9 28.1	9 28.1	3 9.4	6 18.8	32 100.0
年齢 (男性)	20代	6 30.0	12 60.0	2 10.0	0 0.0	0 0.0	20 100.0
	30代	9 25.0	19 52.8	6 16.7	2 5.6	0 0.0	36 100.0
	40代	13 41.9	15 48.4	2 6.5	1 3.2	0 0.0	31 100.0
	50代	9 23.1	23 59.0	6 15.4	1 2.6	0 0.0	39 100.0
	60代	14 36.8	16 42.1	4 10.5	2 5.3	2 5.3	38 100.0
	70代以上	2 10.0	7 35.0	8 40.0	2 10.0	1 5.0	20 100.0

(4) 育児・介護休業法

審議会の見解

全体では「よく知っている（15.4%）」と「ある程度知っている（38.9%）」を合わせて54.3%を占め、育児や介護は身近な問題でありながら、認知度はあまり高くない。

		よく知っている	ある程度知っている	聞いた事がある	知らない	無回答	合計
全体		76 15.4	192 38.9	157 31.8	54 10.9	15 3.0	494 100.0
性別	女性	47 15.5	127 41.8	92 30.3	27 8.9	11 3.6	304 100.0
	男性	29 15.8	63 34.2	63 34.2	27 14.7	2 1.1	184 100.0
	無回答	0 0.0	2 33.3	2 33.3	0 0.0	2 33.3	6 100.0
年齢 (女性)	20代	4 12.9	20 64.5	4 12.9	3 9.7	0 0.0	31 100.0
	30代	13 18.6	19 27.1	32 45.7	6 8.6	0 0.0	70 100.0
	40代	8 14.0	34 59.6	11 19.3	4 7.0	0 0.0	57 100.0
	50代	11 17.7	17 27.4	22 35.5	10 16.1	2 3.2	62 100.0
	60代	8 15.4	24 46.2	16 30.8	2 3.8	2 3.8	52 100.0
	70代以上	3 9.4	13 40.6	7 21.9	2 6.3	7 21.9	32 100.0
年齢 (男性)	20代	6 30.0	8 40.0	5 25.0	1 5.0	0 0.0	20 100.0
	30代	1 2.8	11 30.6	14 38.9	10 27.8	0 0.0	36 100.0
	40代	6 19.4	14 45.2	8 25.8	3 9.7	0 0.0	31 100.0
	50代	9 23.1	17 43.6	12 30.8	1 2.6	0 0.0	39 100.0
	60代	4 10.5	12 31.6	16 42.1	5 13.2	1 2.6	38 100.0
	70代以上	3 15.0	1 5.0	8 40.0	7 35.0	1 5.0	20 100.0

(5) 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律(DV防止法)

審議会の見解(5)(6)

「法律はある程度知っているが、相談先は知らない」という印象を受ける。

		よく知っている	ある程度知っている	聞いた事がある	知らない	無回答	合計
全体		63 12.8	182 36.8	171 34.6	63 12.8	15 3.0	494 100.0
性別	女性	36 11.8	120 39.5	98 32.2	39 12.8	11 3.6	304 100.0
	男性	27 14.7	61 33.2	71 38.6	22 12.0	3 1.6	184 100.0
	無回答	0 0.0	1 16.7	2 33.3	2 33.3	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	6 19.4	13 41.9	9 29.0	3 9.7	0 0.0	31 100.0
	30代	6 8.6	20 28.6	32 45.7	12 17.1	0 0.0	70 100.0
	40代	7 12.3	27 47.4	17 29.8	6 10.5	0 0.0	57 100.0
	50代	8 12.9	25 40.3	21 33.9	6 9.7	2 3.2	62 100.0
	60代	8 15.4	23 44.2	11 21.2	6 11.5	4 7.7	52 100.0
	70代以上	1 3.1	12 37.5	8 25.0	6 18.8	5 15.6	32 100.0
年齢 (男性)	20代	1 5.0	12 60.0	5 25.0	2 10.0	0 0.0	20 100.0
	30代	4 11.1	12 33.3	16 44.4	4 11.1	0 0.0	36 100.0
	40代	7 22.6	9 29.0	11 35.5	4 12.9	0 0.0	31 100.0
	50代	8 20.5	15 38.5	14 35.9	2 5.1	0 0.0	39 100.0
	60代	5 13.2	10 26.3	16 42.1	5 13.2	2 5.3	38 100.0
	70代以上	2 10.0	3 15.0	9 45.0	5 25.0	1 5.0	20 100.0

(6) 配偶者暴力相談支援センター

		よく知っている	ある程度知っている	聞いた事がある	知らない	無回答	合計
全体		26 5.3	90 18.2	181 36.6	184 37.2	13 2.6	494 100.0
性別	女性	20 6.6	57 18.8	107 35.2	110 36.2	10 3.3	304 100.0
	男性	6 3.3	32 17.4	73 39.7	71 38.6	2 1.1	184 100.0
	無回答	0 0.0	1 16.7	1 16.7	3 50.0	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	3 9.7	4 12.9	8 25.8	16 51.6	0 0.0	31 100.0
	30代	2 2.9	6 8.6	27 38.6	35 50.0	0 0.0	70 100.0
	40代	4 7.0	10 17.5	23 40.4	20 35.1	0 0.0	57 100.0
	50代	3 4.8	15 24.2	25 40.3	18 29.0	1 1.6	62 100.0
	60代	5 9.6	14 26.9	17 32.7	13 25.0	3 5.8	52 100.0
	70代以上	3 9.4	8 25.0	7 21.9	8 25.0	6 18.8	32 100.0
年齢 (男性)	20代	0 0.0	4 20.0	8 40.0	8 40.0	0 0.0	20 100.0
	30代	1 2.8	4 11.1	9 25.0	22 61.1	0 0.0	36 100.0
	40代	0 0.0	3 9.7	15 48.4	13 41.9	0 0.0	31 100.0
	50代	3 7.7	6 15.4	19 48.7	11 28.2	0 0.0	39 100.0
	60代	2 5.3	10 26.3	14 36.8	10 26.3	2 5.3	38 100.0
	70代以上	0 0.0	5 25.0	8 40.0	7 35.0	0 0.0	20 100.0

(7) 男女共同参画社会

審議会の見解

全体では「聞いた事がある」が 37.0%で最も高く、「知らない」が 31.2%で続く。さらなる意識啓発の必要性を感じる。

		よく知っている	ある程度知っている	聞いた事がある	知らない	無回答	合計
全体		32 6.5	108 21.9	183 37.0	154 31.2	17 3.4	494 100.0
性別	女性	17 5.6	65 21.4	106 34.9	102 33.6	14 4.6	304 100.0
	男性	15 8.2	42 22.8	75 40.8	50 27.2	2 1.1	184 100.0
	無回答	0 0.0	1 16.7	2 33.3	2 33.3	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	2 6.5	5 16.1	10 32.3	14 45.2	0 0.0	31 100.0
	30代	2 2.9	12 17.1	26 37.1	30 42.9	0 0.0	70 100.0
	40代	6 10.5	14 24.6	20 35.1	17 29.8	0 0.0	57 100.0
	50代	5 8.1	15 24.2	23 37.1	18 29.0	1 1.6	62 100.0
	60代	1 1.9	15 28.8	18 34.6	13 25.0	5 9.6	52 100.0
	70代以上	1 3.1	4 12.5	9 28.1	10 31.3	8 25.0	32 100.0
年齢 (男性)	20代	2 10.0	5 25.0	10 50.0	3 15.0	0 0.0	20 100.0
	30代	1 2.8	3 8.3	15 41.7	17 47.2	0 0.0	36 100.0
	40代	2 6.5	8 25.8	15 48.4	6 19.4	0 0.0	31 100.0
	50代	5 12.8	14 35.9	10 25.6	10 25.6	0 0.0	39 100.0
	60代	4 10.5	10 26.3	14 36.8	8 21.1	2 5.3	38 100.0
	70代以上	1 5.0	2 10.0	11 55.0	6 30.0	0 0.0	20 100.0

(8) ジェンダー

審議会の見解

全体では「知らない」が62.6%で、前回調査(67.1%)より若干減少したが、あまり変わらない数値を示している。

年齢別では、世代が上がるほど「知らない」の占める割合が大きくなる。しかし、40代の男性に限っては、「知らない」が35%と極端に低く、「よく知っている」～「聞いた事がある」の比率が他の世代と比較して高い。

		よく知っている	ある程度知っている	聞いた事がある	知らない	無回答	合計
全体		26 5.3	65 13.2	74 15.0	309 62.6	20 4.0	494 100.0
全体(14)		6.2	11.2	15.5	67.1	-	100.0
性別	女性	15 4.9	41 13.5	42 13.8	191 62.8	15 4.9	304 100.0
	男性	11 6.0	24 13.0	31 16.8	114 62.0	4 2.2	184 100.0
	無回答	0 0.0	0 0.0	1 16.7	4 66.7	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	4 12.9	8 25.8	4 12.9	15 48.4	0 0.0	31 100.0
	30代	5 7.1	9 12.9	15 21.4	41 58.6	0 0.0	70 100.0
	40代	5 8.8	11 19.3	8 14.0	33 57.9	0 0.0	57 100.0
	50代	1 1.6	6 9.7	8 12.9	45 72.6	2 3.2	62 100.0
	60代	0 0.0	5 9.6	5 9.6	37 71.2	5 9.6	52 100.0
	70代以上	0 0.0	2 6.3	2 6.3	20 62.5	8 25.0	32 100.0
年齢 (男性)	20代	1 5.0	3 15.0	4 20.0	12 60.0	0 0.0	20 100.0
	30代	1 2.8	2 5.6	6 16.7	27 75.0	0 0.0	36 100.0
	40代	4 12.9	6 19.4	9 29.0	11 35.5	1 3.2	31 100.0
	50代	3 7.7	9 23.1	3 7.7	24 61.5	0 0.0	39 100.0
	60代	2 5.3	3 7.9	7 18.4	24 63.2	2 5.3	38 100.0
	70代以上	0 0.0	1 5.0	2 10.0	16 80.0	1 5.0	20 100.0

(9) ポジティブ・アクション(積極的改善措置)

審議会の見解

全体では「知らない」が69.6%で最も高く、認知度は低い。

性別では「知らない」が女性は73.0%、男性は64.1%で、男性の方が認知度が若干高い。

		よく知っている	ある程度知っている	聞いた事がある	知らない	無回答	合計
全体		5 1.0	38 7.7	89 18.0	344 69.6	18 3.6	494 100.0
性別	女性	5 1.6	17 5.6	48 15.8	222 73.0	12 3.9	304 100.0
	男性	0 0.0	21 11.4	40 21.7	118 64.1	5 2.7	184 100.0
	無回答	0 0.0	0 0.0	1 16.7	4 66.7	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	3 9.7	4 12.9	7 22.6	17 54.8	0 0.0	31 100.0
	30代	0 0.0	0 0.0	13 18.6	57 81.4	0 0.0	70 100.0
	40代	0 0.0	4 7.0	8 14.0	45 78.9	0 0.0	57 100.0
	50代	1 1.6	2 3.2	12 19.4	46 74.2	1 1.6	62 100.0
	60代	1 1.9	4 7.7	5 9.6	39 75.0	3 5.8	52 100.0
	70代以上	0 0.0	3 9.4	3 9.4	18 56.3	8 25.0	32 100.0
年齢 (男性)	20代	0 0.0	3 15.0	8 40.0	9 45.0	0 0.0	20 100.0
	30代	0 0.0	1 2.8	5 13.9	30 83.3	0 0.0	36 100.0
	40代	0 0.0	6 19.4	7 22.6	18 58.1	0 0.0	31 100.0
	50代	0 0.0	8 20.5	11 28.2	20 51.3	0 0.0	39 100.0
	60代	0 0.0	3 7.9	6 15.8	25 65.8	4 10.5	38 100.0
	70代以上	0 0.0	0 0.0	3 15.0	16 80.0	1 5.0	20 100.0

(10) リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関する女性の健康/権利)

審議会の見解

全体では「知らない」が81.8%で最も高く、認知度は非常に低いといえる。

年齢別では、20代の男性については「ある程度知っている」が20.0%で、他の世代と比較して高い比率を示す。

		よく知っている	ある程度知っている	聞いた事がある	知らない	無回答	合計
全体		2 0.4	19 3.8	51 10.3	404 81.8	18 3.6	494 100.0
性別	女性	1 0.3	12 3.9	26 8.6	252 82.9	13 4.3	304 100.0
	男性	1 0.5	7 3.8	24 13.0	149 81.0	3 1.6	184 100.0
	無回答	0 0.0	0 0.0	1 16.7	3 50.0	2 33.3	6 100.0
年齢 (女性)	20代	0 0.0	1 3.2	5 16.1	25 80.6	0 0.0	31 100.0
	30代	1 1.4	3 4.3	6 8.6	60 85.7	0 0.0	70 100.0
	40代	0 0.0	2 3.5	2 3.5	53 93.0	0 0.0	57 100.0
	50代	0 0.0	0 0.0	7 11.3	54 87.1	1 1.6	62 100.0
	60代	0 0.0	4 7.7	5 9.6	40 76.9	3 5.8	52 100.0
	70代以上	0 0.0	2 6.3	1 3.1	20 62.5	9 28.1	32 100.0
年齢 (男性)	20代	0 0.0	4 20.0	3 15.0	13 65.0	0 0.0	20 100.0
	30代	1 2.8	0 0.0	3 8.3	32 88.9	0 0.0	36 100.0
	40代	0 0.0	1 3.2	5 16.1	25 80.6	0 0.0	31 100.0
	50代	0 0.0	1 2.6	6 15.4	32 82.1	0 0.0	39 100.0
	60代	0 0.0	1 2.6	6 15.8	29 76.3	2 5.3	38 100.0
	70代以上	0 0.0	0 0.0	1 5.0	18 90.0	1 5.0	20 100.0

(11) おおぶ男女共同参画推進条例

審議会の見解(11)(12)

男女共同参画を先進的に進めている大府市だが、条例や行動計画の認知度は全体的に低い。

		よく知っている	ある程度知っている	聞いた事がある	知らない	無回答	合計
全体		7 1.4	45 9.1	117 23.7	307 62.1	18 3.6	494 100.0
性別	女性	3 1.0	25 8.2	83 27.3	180 59.2	13 4.3	304 100.0
	男性	4 2.2	19 10.3	33 17.9	124 67.4	4 2.2	184 100.0
	無回答	0 0.0	1 16.7	1 16.7	3 50.0	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	0 0.0	1 3.2	5 16.1	25 80.6	0 0.0	31 100.0
	30代	0 0.0	3 4.3	19 27.1	48 68.6	0 0.0	70 100.0
	40代	1 1.8	6 10.5	22 38.6	28 49.1	0 0.0	57 100.0
	50代	2 3.2	6 9.7	14 22.6	39 62.9	1 1.6	62 100.0
	60代	0 0.0	6 11.5	15 28.8	27 51.9	4 7.7	52 100.0
	70代以上	0 0.0	3 9.4	8 25.0	13 40.6	8 25.0	32 100.0
年齢 (男性)	20代	0 0.0	3 15.0	5 25.0	12 60.0	0 0.0	20 100.0
	30代	0 0.0	0 0.0	5 13.9	31 86.1	0 0.0	36 100.0
	40代	1 3.2	3 9.7	6 19.4	21 67.7	0 0.0	31 100.0
	50代	2 5.1	5 12.8	7 17.9	25 64.1	0 0.0	39 100.0
	60代	1 2.6	6 15.8	6 15.8	22 57.9	3 7.9	38 100.0
	70代以上	0 0.0	2 10.0	4 20.0	13 65.0	1 5.0	20 100.0

(12) おおぶ男女共同参画プラン エスポワールおおぶ

		よく知っている	ある程度知っている	聞いた事がある	知らない	無回答	合計
全体		6 1.2	23 4.7	72 14.6	374 75.7	19 3.8	494 100.0
性別	女性	3 1.0	11 3.6	45 14.8	230 75.7	15 4.9	304 100.0
	男性	3 1.6	11 6.0	26 14.1	141 76.6	3 1.6	184 100.0
	無回答	0 0.0	1 16.7	1 16.7	3 50.0	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	0 0.0	1 3.2	3 9.7	27 87.1	0 0.0	31 100.0
	30代	0 0.0	0 0.0	11 15.7	59 84.3	0 0.0	70 100.0
	40代	1 1.8	4 7.0	5 8.8	47 82.5	0 0.0	57 100.0
	50代	1 1.6	1 1.6	12 19.4	46 74.2	2 3.2	62 100.0
	60代	1 1.9	4 7.7	8 15.4	35 67.3	4 7.7	52 100.0
	70代以上	0 0.0	1 3.1	6 18.8	16 50.0	9 28.1	32 100.0
年齢 (男性)	20代	0 0.0	3 15.0	2 10.0	15 75.0	0 0.0	20 100.0
	30代	0 0.0	0 0.0	2 5.6	34 94.4	0 0.0	36 100.0
	40代	0 0.0	2 6.5	6 19.4	23 74.2	0 0.0	31 100.0
	50代	2 5.1	1 2.6	5 12.8	31 79.5	0 0.0	39 100.0
	60代	1 2.6	4 10.5	6 15.8	25 65.8	2 5.3	38 100.0
	70代以上	0 0.0	1 5.0	5 25.0	13 65.0	1 5.0	20 100.0

(13) 大府市役所青少年女性課

審議会の見解

全体では「知らない」が前回調査（54.8%）とほとんど変化なく53.8%を示し、認知度の低さがうかがえる。

		よく知っている	ある程度知っている	聞いた事がある	知らない	無回答	合計
全体		24 4.9	50 10.1	140 28.3	266 53.8	14 2.8	494 100.0
全体(14)		5.5	10.5	29.3	54.8	-	100.0
性別	女性	11 3.6	30 9.9	95 31.3	157 51.6	11 3.6	304 100.0
	男性	13 7.1	18 9.8	45 24.5	106 57.6	2 1.1	184 100.0
	無回答	0 0.0	2 33.3	0 0.0	3 50.0	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	0 0.0	4 12.9	10 32.3	17 54.8	0 0.0	31 100.0
	30代	0 0.0	3 4.3	31 44.3	36 51.4	0 0.0	70 100.0
	40代	4 7.0	7 12.3	15 26.3	31 54.4	0 0.0	57 100.0
	50代	5 8.1	4 6.5	18 29.0	34 54.8	1 1.6	62 100.0
	60代	1 1.9	9 17.3	12 23.1	27 51.9	3 5.8	52 100.0
	70代以上	1 3.1	3 9.4	9 28.1	12 37.5	7 21.9	32 100.0
年齢 (男性)	20代	0 0.0	6 30.0	4 20.0	10 50.0	0 0.0	20 100.0
	30代	0 0.0	1 2.8	7 19.4	28 77.8	0 0.0	36 100.0
	40代	3 9.7	4 12.9	4 12.9	20 64.5	0 0.0	31 100.0
	50代	5 12.8	2 5.1	10 25.6	22 56.4	0 0.0	39 100.0
	60代	3 7.9	3 7.9	15 39.5	16 42.1	1 2.6	38 100.0
	70代以上	2 10.0	2 10.0	5 25.0	10 50.0	1 5.0	20 100.0

(14) 石ヶ瀬会館(ミュージーがせ)

審議会の見解

全体では、回答がほぼ均等に分散している。「知らない」が前回調査(43.6%)より11.2ポイント減少し32.4%になり、多少認知度は上がったと思われる。

年齢別では、石ヶ瀬会館を利用する頻度が一番高いと思われる40代～60代の女性は、他の世代と比較して認知度が高い。また、前回調査と比較して、20代男女の認知度が大きく上がった。

		よく知っている	ある程度知っている	聞いた事がある	知らない	無回答	合計
全体		92 18.6	113 22.9	114 23.1	160 32.4	15 3.0	494 100.0
全体(14)		16.7	16.5	23.2	43.6	-	100.0
性別	女性	63 20.7	76 25.0	69 22.7	84 27.6	12 3.9	304 100.0
	男性	28 15.2	35 19.0	43 23.4	76 41.3	2 1.1	184 100.0
	無回答	1 16.7	2 33.3	2 33.3	0 0.0	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	6 19.4	9 29.0	5 16.1	11 35.5	0 0.0	31 100.0
	30代	7 10.0	17 24.3	22 31.4	24 34.3	0 0.0	70 100.0
	40代	19 33.3	19 33.3	9 15.8	10 17.5	0 0.0	57 100.0
	50代	17 27.4	16 25.8	16 25.8	12 19.4	1 1.6	62 100.0
	60代	11 21.2	12 23.1	6 11.5	20 38.5	3 5.8	52 100.0
	70代以上	3 9.4	3 9.4	11 34.4	7 21.9	8 25.0	32 100.0
年齢 (男性)	20代	3 15.0	6 30.0	5 25.0	6 30.0	0 0.0	20 100.0
	30代	1 2.8	5 13.9	9 25.0	21 58.3	0 0.0	36 100.0
	40代	8 25.8	3 9.7	8 25.8	12 38.7	0 0.0	31 100.0
	50代	8 20.5	11 28.2	8 20.5	12 30.8	0 0.0	39 100.0
	60代	6 15.8	4 10.5	9 23.7	18 47.4	1 2.6	38 100.0
	70代以上	2 10.0	6 30.0	4 20.0	7 35.0	1 5.0	20 100.0

(15) 大府市男女共同参画審議会

審議会の見解

全体では、男女共同参画を先進的に進めている大府市だが、審議会の認知度は低いことがうかがえる。

		よく知っている	ある程度知っている	聞いた事がある	知らない	無回答	合計
全体		8 1.6	48 9.7	104 21.1	317 64.2	17 3.4	494 100.0
性別	女性	4 1.3	29 9.5	72 23.7	187 61.5	12 3.9	304 100.0
	男性	4 2.2	18 9.8	32 17.4	127 69.0	3 1.6	184 100.0
	無回答	0 0.0	1 16.7	0 0.0	3 50.0	2 33.3	6 100.0
年齢 (女性)	20代	1 3.2	2 6.5	5 16.1	23 74.2	0 0.0	31 100.0
	30代	0 0.0	1 1.4	18 25.7	51 72.9	0 0.0	70 100.0
	40代	0 0.0	7 12.3	16 28.1	34 59.6	0 0.0	57 100.0
	50代	3 4.8	8 12.9	14 22.6	36 58.1	1 1.6	62 100.0
	60代	0 0.0	9 17.3	13 25.0	27 51.9	3 5.8	52 100.0
	70代以上	0 0.0	2 6.3	6 18.8	16 50.0	8 25.0	32 100.0
	年齢 (男性)	20代	0 0.0	4 20.0	4 20.0	12 60.0	0 0.0
30代		0 0.0	1 2.8	3 8.3	32 88.9	0 0.0	36 100.0
40代		1 3.2	3 9.7	5 16.1	22 71.0	0 0.0	31 100.0
50代		2 5.1	4 10.3	8 20.5	25 64.1	0 0.0	39 100.0
60代		1 2.6	3 7.9	8 21.1	24 63.2	2 5.3	38 100.0
70代以上		0 0.0	3 15.0	4 20.0	12 60.0	1 5.0	20 100.0

(16) 広報おおぶ 特集「男女共同参画社会をめざして」

審議会の見解

全体では「知らない」が前回調査（49.8%）よりも11.5ポイント減少し38.3%になり、認知度は上がったように思われる。

		よく知っている	ある程度知っている	聞いた事がある	知らない	無回答	合計
全体		43 8.7	93 18.8	153 31.0	189 38.3	16 3.2	494 100.0
全体(14)		7.3	17.0	26.0	49.8	-	100.0
性別	女性	23 7.6	60 19.7	96 31.6	113 37.2	12 3.9	304 100.0
	男性	20 10.9	31 16.8	56 30.4	74 40.2	3 1.6	184 100.0
	無回答	0 0.0	2 33.3	1 16.7	2 33.3	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	1 3.2	3 9.7	10 32.3	17 54.8	0 0.0	31 100.0
	30代	4 5.7	13 18.6	27 38.6	26 37.1	0 0.0	70 100.0
	40代	8 14.0	13 22.8	14 24.6	22 38.6	0 0.0	57 100.0
	50代	4 6.5	18 29.0	18 29.0	21 33.9	1 1.6	62 100.0
	60代	5 9.6	8 15.4	18 34.6	18 34.6	3 5.8	52 100.0
	70代以上	1 3.1	5 15.6	9 28.1	9 28.1	8 25.0	32 100.0
年齢 (男性)	20代	2 10.0	7 35.0	3 15.0	8 40.0	0 0.0	20 100.0
	30代	1 2.8	3 8.3	11 30.6	21 58.3	0 0.0	36 100.0
	40代	6 19.4	6 19.4	7 22.6	12 38.7	0 0.0	31 100.0
	50代	5 12.8	7 17.9	12 30.8	15 38.5	0 0.0	39 100.0
	60代	5 13.2	3 7.9	16 42.1	12 31.6	2 5.3	38 100.0
	70代以上	1 5.0	5 25.0	7 35.0	6 30.0	1 5.0	20 100.0

審議会の見解(総論)

法的な用語は、女性と比較して男性の方が認知度が高い。大府市に關係する用語は認知度が低い。また年齢別では回答にばらつきがあり、あまり傾向らしきものが見られない。

問20 あなたは、女性の意見が市の政策にどの程度反映されていると思いますか。

審議会の見解

全体では「どちらともいえない」が前回調査(13.0%)より28.5ポイント増加し41.5%で最も高くなった。これは市民があまり市政に興味がないことを示しているのか。

		十分反映されている	ある程度反映されている	あまり反映されていない	ほとんど反映されていない	どちらともいえない	無回答	合計
全体		12 2.4	115 23.3	112 22.7	26 5.3	205 41.5	24 4.9	494 100.0
全体(14)		1.7	31.5	36.2	17.6	13.0	-	100.0
性別	女性	4 1.3	67 22.0	75 24.7	17 5.6	127 41.8	14 4.6	304 100.0
	男性	8 4.3	48 26.1	36 19.6	8 4.3	75 40.8	9 4.9	184 100.0
	無回答	0 0.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7	3 50.0	1 16.7	6 100.0
年齢 (女性)	20代	0 0.0	6 19.4	11 35.5	1 3.2	13 41.9	0 0.0	31 100.0
	30代	1 1.4	18 25.7	18 25.7	4 5.7	28 40.0	1 1.4	70 100.0
	40代	0 0.0	12 21.1	19 33.3	5 8.8	20 35.1	1 1.8	57 100.0
	50代	1 1.6	15 24.2	12 19.4	4 6.5	28 45.2	2 3.2	62 100.0
	60代	1 1.9	12 23.1	7 13.5	2 3.8	26 50.0	4 7.7	52 100.0
	70代以上	1 3.1	4 12.5	8 25.0	1 3.1	12 37.5	6 18.8	32 100.0
年齢 (男性)	20代	1 5.0	3 15.0	6 30.0	1 5.0	9 45.0	0 0.0	20 100.0
	30代	1 2.8	7 19.4	7 19.4	1 2.8	19 52.8	1 2.8	36 100.0
	40代	1 3.2	5 16.1	5 16.1	2 6.5	18 58.1	0 0.0	31 100.0
	50代	2 5.1	15 38.5	8 20.5	0 0.0	12 30.8	2 5.1	39 100.0
	60代	2 5.3	13 34.2	6 15.8	2 5.3	12 31.6	3 7.9	38 100.0
	70代以上	1 5.0	5 25.0	4 20.0	2 10.0	5 25.0	3 15.0	20 100.0

20 - 1 問20で「2」～「4」に回答した方におたずねします。

十分に反映されていない理由は、何だと思えますか。(複数回答)

審議会の見解

全体では「女性議員の数が少ない」が46.4%で最も高いが、「女性の登用 = 女性の意見」と捉えているのか。

		実回答者数	政策・方針決定にかかわる審議会などに女性委員が少ない	女性の市議会議員が少ない	区・町内会・自治会などの地域組織で、女性の参加が少ない	女性自身が消極的である	男性の意識・理解が足りない	社会の仕組みが女性に不利	気軽な意見提案の方法の周知・活用が足りない	女性の意見や考えが期待されていない	その他	合計
全体		252	88 34.9	117 46.4	44 17.5	82 32.5	85 33.7	88 34.9	77 30.6	63 25.0	2 0.8	646 256.3
性別	女性	159	55 34.6	76 47.8	22 13.8	50 31.4	54 34.0	60 37.7	44 27.7	46 28.9	1 0.6	408 256.6
	男性	91	32 35.2	40 44.0	22 24.2	32 35.2	30 33.0	28 30.8	32 35.2	17 18.7	1 1.1	234 257.1
	無回答	2	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	4 200.0
年齢 (女性)	20代	18	7 38.9	9 50.0	0 0.0	3 16.7	8 44.4	9 50.0	3 16.7	4 22.2	0 0.0	43 238.9
	30代	42	15 35.7	26 61.9	4 9.5	8 19.0	10 23.8	14 33.3	14 33.3	13 31.0	1 2.4	105 250.0
	40代	36	13 36.1	14 38.9	5 13.9	14 38.9	11 30.6	14 38.9	14 38.9	8 22.2	0 0.0	93 258.3
	50代	32	15 46.9	14 43.8	5 15.6	8 25.0	12 37.5	14 43.8	8 25.0	11 34.4	0 0.0	87 271.9
	60代	17	4 23.5	6 35.3	4 23.5	7 41.2	10 58.8	4 23.5	3 17.6	8 47.1	0 0.0	46 270.6
	70代以上	14	1 7.1	7 50.0	4 28.6	10 71.4	3 21.4	5 35.7	2 14.3	2 14.3	0 0.0	34 242.9
年齢 (男性)	20代	10	2 20.0	6 60.0	3 30.0	2 20.0	3 30.0	6 60.0	0 0.0	2 20.0	1 10.0	25 250.0
	30代	15	6 40.0	7 46.7	2 13.3	2 13.3	4 26.7	2 13.3	7 46.7	4 26.7	0 0.0	34 226.7
	40代	11	5 45.5	3 27.3	2 18.2	2 18.2	5 45.5	5 45.5	4 36.4	3 27.3	0 0.0	29 263.6
	50代	23	11 47.8	9 39.1	8 34.8	13 56.5	7 30.4	6 26.1	8 34.8	3 13.0	0 0.0	65 282.6
	60代	21	5 23.8	9 42.9	5 23.8	9 42.9	8 38.1	7 33.3	8 38.1	4 19.0	0 0.0	55 261.9
	70代以上	11	3 27.3	6 54.5	2 18.2	4 36.4	3 27.3	2 18.2	5 45.5	1 9.1	0 0.0	26 236.4

問21 「男女共同参画」社会の実現に向けて今後大府市において力をいれて取り組んでほしいと思われる事業はなんですか。(複数回答)

審議会の見解

全体では、人的な育成や意識啓発よりも生活に密着した介護や育児のサービスの充実を望む声が高い。

		実回答者数	政策や方針決定の場への女性登用	進男女共同参画に関する広報・啓発の推	男女共同参画に関する講座の充実	講座・事業実施時の託児サービス	事業の企画や討議の進め方などを身につける、女性のリーダー育成	男女共同参画社会を目指すグループ活動の交流や、ネットワーク作りへの支援	メディアにおける性の商品化などに対する問題意識の喚起	学校教育における男女共同参画意識の充実	V、ストーリーカー、セクハラ等の根絶(D)
全体		227	70 30.8	72 31.7	4 1.8	10 4.4	27 11.9	15 6.6	14 6.2	55 24.2	45 19.8
全国		-	28.2	16.7	-	-	19.8	-	-	32.9	-
全体(14)		-	79.7	61.0	58.4	81.3	66.9	62.2	60.7	71.1	87.0
性別	女性	163	59 36.2	57 35.0	3 1.8	9 5.5	26 16.0	13 8.0	13 8.0	51 31.3	41 25.2
	男性	62	10 16.1	14 22.6	1 1.6	1 1.6	1 1.6	2 3.2	1 1.6	4 6.5	4 6.5
	無回答	2	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年齢 (女性)	20代	24	10 41.7	8 33.3	2 8.3	1 4.2	6 25.0	3 12.5	3 12.5	12 50.0	6 25.0
	30代	47	18 38.3	16 34.0	1 2.1	3 6.4	3 6.4	5 10.6	3 6.4	13 27.7	10 21.3
	40代	39	19 48.7	15 38.5	0 0.0	3 7.7	10 25.6	3 7.7	5 12.8	13 33.3	12 30.8
	50代	27	8 29.6	14 51.9	0 0.0	1 3.7	3 11.1	2 7.4	2 7.4	7 25.9	9 33.3
	60代	18	4 22.2	4 22.2	0 0.0	1 5.6	2 11.1	0 0.0	0 0.0	4 22.2	3 16.7
	70代以上	8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0	1 12.5
年齢 (男性)	20代	3	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0
	30代	19	3 15.8	4 21.1	0 0.0	0 0.0	1 5.3	0 0.0	0 0.0	3 15.8	2 10.5
	40代	10	1 10.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0
	50代	15	2 13.3	5 33.3	1 6.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	60代	9	1 11.1	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1
	70代以上	6	1 16.7	1 16.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0

女性の性や出産に関する自己決定への意識啓発	生涯を通じた心身の健康維持と増進	職場における男女の均等な取り扱いについての周知徹底	職場における両立支援の推進（仕事と家庭の両立）	実保育、介護サービス、高齢者施設の充実	女性のチャレンジ支援の推進	高齢者や障害者などの生活安定と自立支援	各国の女性との交流や情報提供など、国際交流の推進	合計
16	110	50	126	200	42	152	19	1291
3.4	23.4	10.6	26.8	42.6	8.9	32.3	4.0	274.7
-	-	37.7	-	49.7	37.5	-	13.0	235.5
69.8	-	-	-	92.8	88.8	-	-	960.8
11	71	31	85	137	28	106	6	795
3.8	24.5	10.7	29.3	47.2	9.7	36.6	2.1	274.1
5	37	19	40	59	13	44	13	482
2.9	21.1	10.9	22.9	33.7	7.4	25.1	7.4	275.4
0	2	0	1	4	1	2	0	14
0.0	40.0	0.0	20.0	80.0	20.0	40.0	0.0	280.0
5	3	7	9	13	4	9	2	78
16.1	9.7	22.6	29.0	41.9	12.9	29.0	6.5	251.6
4	7	9	30	31	8	12	1	179
6.0	10.4	13.4	44.8	46.3	11.9	17.9	1.5	267.2
1	13	4	20	24	6	23	2	158
1.8	23.6	7.3	36.4	43.6	10.9	41.8	3.6	287.3
1	22	4	16	29	7	25	1	166
1.7	36.7	6.7	26.7	48.3	11.7	41.7	1.7	276.7
0	18	3	7	25	2	25	0	133
0.0	38.3	6.4	14.9	53.2	4.3	53.2	0.0	283.0
0	8	4	3	15	1	12	0	81
0.0	26.7	13.3	10.0	50.0	3.3	40.0	0.0	270.0
0	1	3	3	4	1	1	4	50
0.0	5.3	15.8	15.8	21.1	5.3	5.3	21.1	263.2
2	7	3	10	16	4	9	4	90
5.9	20.6	8.8	29.4	47.1	11.8	26.5	11.8	264.7
2	4	5	11	11	1	8	3	85
6.5	12.9	16.1	35.5	35.5	3.2	25.8	9.7	274.2
1	10	4	10	11	5	8	2	114
2.6	25.6	10.3	25.6	28.2	12.8	20.5	5.1	292.3
0	10	3	6	10	1	12	0	96
0.0	28.6	8.6	17.1	28.6	2.9	34.3	0.0	274.3
0	5	1	0	7	1	6	0	47
0.0	29.4	5.9	0.0	41.2	5.9	35.3	0.0	276.5

平成19年度大府市男女共同参画に関する市民意識調査

平成20年3月

発行 大府市役所市民協働部青少年女性課
大府市中央町五丁目70番地